

オーロラ

冬

カナダのライフスタイル誌 1998-99年 第25号



オーロラ第25号記念
復刻版より「カナダの
関高健」船坂真一/
「自己紹介」執筆者、制
作者一同/男の料理
教室事情・尼子三矢子
/フランス革命と大恐
慌に学ぶ・足立誠之

1部 3ドル50セント

Those Who Create A Standard Have An Obligation To Raise It.

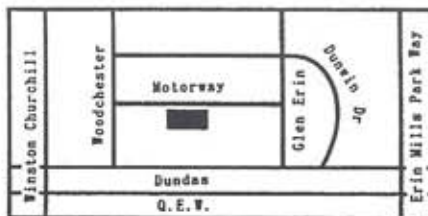


Presenting The New Lexus LS 400. A New Standard Of Luxury Automobile,
From The Car That Set The Last One.



Erin Park
LEXUS TOYOTA

YOUR EXCLUSIVE LEXUS
DEALER FOR MISSISSAUGA



ERIN PARK LEXUS TOYOTA
Erin Mills Auto Park
2411 Motorway Blvd.
Mississauga, Ontario L5L 3R2
Tel: (905) 828-7711
Fax: (905) 828-6023

BRIDGESTONE

冬はくタイヤもブリヂストン



SNOW & ICE TIRE
BLIZZAK
WinterBiter

ICE TIRE
BLIZZAK
IceGripper

GET \$20 BACK

ブリヂストン プリザックタイヤを4本
お買上げの方には一定期間内20ドル
(1本5ドル) 割り引きいたします。

ブリザック取扱店はイエローページ"TIRES"セクションを御覧下さい。



C O N T E N T S

オーロラ 冬

カナダのライフスタイル誌

98-99年冬 第25号

オーロラ第25号を記念して 創刊号から25号までの執筆者・取材編集協力者・スポンサー・ リスト	5
『復刻版』	
・「カナダの開高健」	船坂真一 8
・「アンティークの散歩道」	長井東美 10
十九世紀のトロントの生活を物語る歴史ある館(やかた)を訪 ねて	
・「食はモントリオールにあり」	加藤恒男 12
フランス料理に潜む"アメリカの眼"	
『自己紹介』レギュラー執筆者・デザイン・編集者一同	14
冬のイベントカレンダー	2
見たり聴いたり試したり	6
インサイド/アウトサイド	高中公男 18
某月某日「古都破壊」	半田宏治 19
ジンジャー・ブレッド・クッキー	杉山園子 20
西暦2000年問題をぶっ飛ばせ!	森貞一弘 23
カナダ往還「フランス革命と大恐慌に学ぶ」	足立誠之 24
東京裏通信「男の料理教室事情」	尼子三矢子 26
「夏雲冬椰子」	香西宏昭 27
BC内陸のフィッシングとハンティング	山中康光 28
東京ビッグバン「アカウントビリティとフェアな社会」	大江一明 30
日塔富夫の映画エッセイ「The Saltmen of Tibet」	31
「永井一正ポスター展」抽象から具象へ	青柳俊明 32
星学エッセイ「ジンギス汗とイエスの星」	月華麗 34
ダンス・ダンス・ダンス「踊り手にも衣装」	村越直子 35
不老長寿の薬を訪ねて「ビタミンの話」	後藤順子 36
みかん姫の話	香芝涼子 38
「三つの詩」水溜まり、Sweetie、地球儀	岩崎美穂 38
OCS新刊紹介/モンゴメリにちなむ子供の本二冊	梶原由佳 39
編集室から	40

表紙 山本 博 デザイン 野尻佳子・日塔富夫
1部 3ドル50セント



トロント

★トロント交響楽団

▽「インスパイアード・シエークスピア」
一月六・七・九日

トロント児童合唱団がベルリオーズ、メンデルスゾーンの劇音楽を歌う。ナレーターは俳優クリストファー・プラマー。

▽「ブロードウェイ・ナイト・アト・ザ・ポップス」
二月一五～一七日

ロジャース&ハマースタインのブロードウェイ・ミュージカル・ナンバリーを三人の歌手、ミシサガ合唱協会と協演。

(問) 合わせ) TSO/Roy Thomson Hall (416) 593-4828

★演劇

▽「プロポーズザルス」
二月九日～三月二十日

コテージ・カントリーで過ごす最高の週末の物語にアル・ワックスマンが主演。ユーモアと同時にほろ苦いコメディはブロードウェイでヒットしたニール・サイモンのお話です。

(問) Royal Alexandre Theatre
Tel: (416) 872-1212

★バレエ

▽「The Taming of the Shrew」
二月十日～二月一四日

カナダ国立バレエが送るシエイクスピアの喜劇から翻案した作品。人間の様々な面が現代的に捕らえられ、男女の闘いの激しさ、面白さを味わうことができる。振り付けはジョン・クランコ氏。

(問) Hummingbird Centre
Tel: (416) 345-9595



★アート

▽「ノースウエスト・コーストのマスク」
十二月五日～二月二八日

北米、西海岸のインディアンアーティスト達が二世紀にわたり、制作した迫力あふれる面の数々が展示される。

(問) McMichael Canadian Art Collection Tel: (905) 893-1221

★イベント

▽「クンバ・シャンバラヤ・ジャンプアップ」
二月中毎週末

二月は「黒人アフリカ人の歴史の月」です。音楽、ダンス、コメディ・キャバレーなど呼び物が盛り沢山のフェスティバルです。

(問) Harbour Front Centre
(416) 973-3000

▽「アラン・ガーデン・スプリング・フラワーショー」
二月一日～四月一六日

めずらしい草花、球根などが展示される。
(問) (416) 392-7288



▽「カナディアン・インターナショナル・オート・ショー」
二月一九日～二八日

新型、クラシック、スポーツ、軽トラック、レジャー車など千台以上の車が展示される。車を買う予定のある方、車好きの方はぜひ足を運んで下さい。

(問) Toronto Convention Centre
(416) 940-2800

▽「メープル・シロップ祭」
三月六日～四月五日

三月になるとメープルシロップのフェスティバルがオンタリオ各地で

 日新 NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送／倉庫保管／トラック運送／
海外・国内引越し／事務所移転…その他何でもご相談下さい。

「運送のデパート日新」国際ネットワーク

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリア、
香港、シンガポール、タイ、中国、ロシアの各営業拠点を結び
"NISSIN" による安くて、早くて、確実なサービスを提供致します。

TORONTO/ 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3
Tel: (416) 674-0503 Fax: (416) 674-0881

VANCOUVER/ #150 2501 Viceroy Place Richmond, B. C. V6V 1Y9
Tel: (604) 276-9691 Fax: (604) 276-0881

開催され、外は零下でも春の到来を感じるようになります。メープル・シロップの作り方や、ガイド付きツアー、二馬車のドライブ、パンケーキの試食など。お土産にメープル製品もお忘れなく。

Stouffville Horton Tree Farm
(905) 888-1738
(田坂舞)

★アート



Monet
AT GIVERNY

★アート

▽「ジヴェルニーのモネ」
一月二八日〜五月九日
印象派の画家、クロード・モネの最大コレクションとして有名なパリ、マルモッタン美術館所蔵から選んだ二二点を展示。モネは一八八三年、四十三歳の時から一九二六年に亡くなるまで、パリ北郊のジヴェルニーに住んだ。睡蓮の池や太鼓橋で知られる日本庭園がある。一九〇三年から二六年までの晩年の作品、しかも大作が揃っている。モネ・ファン、印象派ファンには見逃せないイベント。この展示は一九九五年にニュー

イオリンズとサンフランシスコで北米で初めて公開され、二四万人と三一人がそれぞれ鑑賞。昨年はボルティモア、ポートランド、サンディエゴを回り、モントリオールの後には、バツファロー、フィニックスを巡回する。

Montreal Museum of Fine Arts
(間) (514) 283-1600

★モントリオール交響楽団(OSM)

▽「ジブシーの夜」

一月十二、十三日
ヨハン・シュトラウス・ジュニアの「ジブシー男爵、序曲」、リストの「ハンガリアン・ラプソディー第二番」など。キース・ロックハート指揮。

▽「リヒアルト・シュトラウスへの讃歌」

一月一九、二十日
「アルプス交響楽」「ドン・ファン序曲」など。シャルル・デュトワ指揮

▽「タンゴの情熱」

二月九、十日
「バンドネオンのための三つの組曲」「タンガソ」などピアソラの作品を主体にした OSM のめずらしいタンゴの夕べ。デュトワ指揮。

▽「アメリカナー」

二月十六〜十九日
バーンスタイン、バーバー、コープランド等の米国人作曲家の夕べ。デュトワ指揮。
Place des Arts, Salle Wilfrid-Pelletier

★イベント

▽「モントリオール・インターナショナル・オートショー」
一月二二日〜三一日
今年三十回を迎える新車ショー。毎年東からスタートし、三月にバンクーバーで終わる。

オリンピック・スタジアム
(間) (514) 331-6571

▽「雪祭り」

一月三十日〜二月十四日
スノーゲーム、雪の彫刻コンテスト、チューブスライド、スケートなど、ウィンタースポーツとフェスティバルの楽しい戸外イベント、家族連れでどうぞ。

lie Sainte-Helene
(間) (514) 872-4537, 1-800-797-4537



▽「シンクロナイズ・スケータティング・チャンピオンシップ」
三月四日〜七日

音楽に乗ってさまざまな衣装を付けたチームが展開するスケートショー。

Maurice-Richard Arena

(間) (514) 232-3077

▽「アウトドア・アクティビティス・エクシジブション」

三月十七日〜二一日
夏の旅行とアドベンチャー、釣り、とハンティング、リクリエーション



日新トラベル

NISSIN TRAVEL, a division of
NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.



出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい。

TORONTO 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3

Tel:(416)674-7057 Fax:(416)674-0881

車など六つのショーを一場にまとめて開催。戸外生活に備える。オリピック・スタジアム
(問) (514)252-8687

バンクーバー

★イベント

▽「BBCホーム・アンド・ガーデン・ショー」
二月十二日～二十一日

春に備えて、家の内装や庭の手入れの準備をしましょう。
BCプレース・スタジアム

(問) (604) 433-5121

▽「チャイニーズ・ニューイヤー」
二月十九日～二十日

中国庭園で祝う中国のお正月。
Van Dusen botanical Garden

(問) (604) 878-9274

▽「ゴルフ・ショー」
二月二十六日～二十八日

BCプレース・スタジアム

(問) (205) 752-3224

▽「ハイアック・イースター・アンテ
イック・カー・パレード」
四月四日

ニユーウェストミンスターでアンテ
イック・カー百二十台が午前十一
時からパレードを開始。

(問) (604) 522-6894

▽「ウイスラー世界スキー・スノー
ボード・フェスティバル」
四月九日～一八日

二八のイベントに世界から二千五
百人以上が参加する北米最大の
ウインター・スポーツ・イベント。

(問) (604) 905-3011 www.west.com

★パフォーマンス

▽オペラ「ロメオとジュリエット」
一月三十日～二月二、四、六、八
日

フランス・オペラの粹、グノーの流
麗な音楽で楽しむシエークスピア
の恋物語の古典。

▽オペラ「ラ・トラヴィアタ」
三月十三日～二十四日

デユマの原作「椿姫」に基づいた十
九世紀のバリを舞台にした華やか
な恋物語は、ヴェルディの最も
ポピュラーな歌劇の一つ。

いずれも、バンクーバー・オペラの
上演。

▽バレエ「ドラキュラ」
二月二十四日～二十六日

有名なドラキュラ伝説をマーク・
ゴードンの振り付けでバレエ化。
ロイヤル・ウィニペグ・バレエ団の
出演。舞台美術と衣装は豪華な
ピクトリア調。

以上、クイーン・エリザベス劇場
(問と予約) (604) 280-3311

▽演劇「タルチエフ」
三月一日～二七日

モリエールの喜劇をバンクーバー・
ブレイハウスが現代化して上演。
バンクーバー・ブレイハウス

(問) (604) 875-3311

▽「ブラッド・ブラザーズ」
四月一日～一七日

ウィリー・ラッセルのミュージカル・
ドラマ、生まれてから別々に育つ
た双子の兄弟の話。

リッチモンド・ゲートウエー劇場
(問) (604) 270-1812

★バンクーバー交響楽団(VSO)

▽「リタ・マクニール」
一月二十日、二十一日

カナダのカントリー・シンガー、リ
タ・マクニールと協演のポップス・
ショー。

▽「エヴリン・ハート」
二月五日、六日

ロイヤル・ウィニペグ・バレエ団の
世界に誇るプリマ、エヴリン・ハー
トがシンフォニーと共演、得意と
するタイトル・ロールを踊る。

▽「ペーター・ベン・リプス・アップス
テア」
二月七日、マチネー二時

子供のためのコンサート。ペー
ター・ベンの晩年を一階に住む家主の
子供の目で見えたユニークな童話原
作からアダプト。心温まるストー
リー。

▽「ザ・ノース」
三月五日二時と六日八時

秋山和慶指揮によりグリック、シ
ベリウス、ニールセン、グラズノー
フ、リムスキー＝コルサコフと北国
の音楽のコンサート。

以上、オルフェウム・シアター
(問) (604) 876-3434

さあスキーシーズンだ! ウイスラー/ビッグホワイトの コーストホテルで ウインターバケーション!

Whistler の
“北米No1”スキーリゾートで本物のスキーを!
Big White で
極上の“シャンパン・パウダースノー”を満喫!



The Coast Resort at Whistler

P. O. Box 1018 Tel: (604) 932-2215
Whistler, BC Fax: (604) 932-2266
Canada VON 1B0 E-mail: whistler@coasthotels.com

Website address: <http://coasthotels/whistler.htm>

The Coast Resort at Big White

5340 Big white Rd Tel: 1-800-663-1144
Box 2127, Stn. R Fax: (250) 491-0014
Kelowna, BC
Canada V1X 4K5

ご予約は:

Tel: (604) 682-6374

Fax: (604) 688-0885

田尻まで

又は

カナダ国内またはアメリカから

1-800-663-1144

★オーロク第二十五号を記念して

オーロラは読者の皆様及び、左記の方々の絶大なご支援のもとに、二十五号を発行する運びとなりました。ここにお名前と社名を列挙させていただきます。篤く御礼申し上げます。

◆執筆者・取材・編集協力者(発行順)

松宮未永子 山本博 日塔富夫 野尻佳子 松本常雄 船坂真一 大谷尚 長井東美 片岡正記 加藤政人 エリザベス山下 松本恩 南部真也

田阪裕人 伍台秀雄 リンダ・ハットン ジャック・ハットン 橋田忠明 スチープン・ヘイトン 高田たかし サム三次 沼波美木 福山茂 杉山園子

岡本明 加藤恒男 南雲敏夫 石井一朗 井上律子 クラウスH・プリングスハイム 服部公一 松宮俊彦 新照子 飛鳥童 ミツキー川崎

榎田佳一 五味浩孝 城倉貞子 ジョイ・コガワ 尼子三矢子 キングスレー・ワード 黒田征太郎 森研三 馬場直美 藤井勇 坂巻奈美子

江口静子 ジーン・パーカー 穂積由利子 相馬貫一郎 田中淳三 岡田毅 西野入淳子 穂積信道 宮坂敬造 アンディ九十九 北村理恵

鈴木勝康 ヴィック小倉 橋爪美穂 森山真弓 津島直恵 上野周三 サンダー・ス宮松敬子 三浦信義 半田瑞江 松井薫 杉山泰 アーサー原

ケネス・リチャード 平野亨 竹田忠 ジャラル・メルヒ 浮橋康彦 香川武 筒井隆司 井口直也 清水哲生 後藤文彦 青木千紗 リー・ミチ

三井初代 測上幸恵 太田雄三 上崎正則 水谷雅和 半田宏治 小出まみ 端崎市郎 佐藤哲二 田中和夫 小針弘明 高中公男 田村滋男

近江政雄 上甲カネコ 井上周 菊池幸工 佐々木成喜 三澤正愛 三枝知子 服部武 安藤治樹 青柳俊明 掛川彰信 田中裕介 中村行子

長石多美子 西沢起代 穂積理彰 宮松芳子 ジェームス・クワント 山田和男 グエン・ノーマン 勝田毅 市瀬正則 島川大輔 ハワード園枝

戸田淳 マイク佐藤 山本仁 松原直子 亀井陽夫 フランク・ホフ 本田修 ビル・ポイル 佐藤和代 梶原由佳 松本一彦・松本レモン

西川めぐみ シェマーゆみ 上野千鶴子 倉石文彰 津島晃 山中弘之 後藤順子 鶴田欣也 カール・コクレン 鈴木道子 鈴木量作 村越直子

浅井智子 片山睦美 小尾節子 黒川祐次 林博三・林晴子 森貞一弘 石川義朗 中村路子 堀田郁雄 唐木寛 大久保久夫 酒井洋人

田村末夫 小尾将彦 原道子 鈴木雄一朗 宮崎正巳 荻谷和子 松本倭文子 小室郁子 杉本陽子 井石美紀 宮本健太郎 長石紗永子

鈴木彰子 松島移 高島水美 田阪舞 テッド・グーセン 月華麗 エタマリリア・ファバレット・ポスト 山中康光 三枝与一 横道文司 真矢ときこ

川上寿美子 モリー・ギレン 水口宗成 岡本左和子 惣福正光 測上信行 高橋由香 大内富子 滝本しづ子 馬場まり子 松本としみ 宇山史剛

篠原敬 宮崎裕・宮崎貴弘 村岡美枝 クリス&マリー・フランス・ソラ ダイアン・デュビイ 早野宏・早野千恵子 ケリー・サカモト 田島高志

中谷義雄 前川威男・前川輝子 マリア・スルネク 大江一明 足立誠之 高柳雄一 香西宏昭 秋坂真史 山本裕紀・山本藍 田上富美 香芝涼子

岩崎美穂

◆スポンサー(発行順)

日本航空 近鉄インターナショナル サンダウンマーケット 住友生命カナダ JTBインターナショナル オーシャンフード カナダ日新運輸 日新トラ

ベルカナダ ヤマハ・カナダ・ミュージック 裏千家トレント支部新宗楓教室 平成マート カナダ日産 ノエビア ポーラ化粧品 ホンダ・カナダ オンギ

フト OCS 海外新聞普及株式会社マツダ・カナダ レストラン祭 ジェームスモト・エンタープライズ ショーフレックス・インターナショナル リンクラフト

東京ツアーズ レストラン柔 東京海上火災保険 H&K+鈴や プルマーシユ 資生堂カナダ キヤノン・カナダ スバル・カナダ フジ・フォトフィルム

ドンバレー・ノース・トヨタ モントリオール桂、セガ・カナダ サンコー 小沢カナダ ハワイアン・クリニック ゴルフ・ドーム JVCカナダ ユニテック・ト

レーディング M&Sトレーディング・カナダ ノリタケ・カナダ 中原かね子 宮原一雄 ケイ柴田 トータル・エクスプレス TEACカナダ レストラン

山勢 レストランまり子 エリンパーク・レクサス・トヨタ 白藤せいこ歯科医院 JALPAK ツアーズ 東芝カナダ プリンズホテル桂 国際交流基金トロン

ト日本文化センター 菊池総合保険 J.C.オート・セールス&オートサービス トレント国語教室 リンダ・ランズトウロム・コレクション ケン武蔵

シャープ・カナダ ゴトー・コンピュータ デロイト&トウシユ会計事務所 中央監査法人・クーパース&ライブランド セント・アン・カントリーイン&ス

バ ベスト・ツナ・シーフード ソニー・カナダ ワールド・カナダ・ファー 日加学園 パナソニック・カナダ トヨタ・カナダ サロン・ハナ ニコン・カナダ

ジャン・ヒール・クリステンセン 太郎フィッシュ みかどレストラン カナダ日通 全日空 井当ヌーボー ダイニングラウンジまさ 富士通カナダ セン

ト・アン・エルク・ファーム 郵船航空サービス プリチストン・ファイア・ストーン・カナダ コースト・ホテル・チェーン サラ・フレージャー



◇ジョージ・フオーマンの電気鍋
テレビ・ショッピングの掘り出し物
カロリー減量の万能鍋

最近、私のはまっつてしまったのは、テレビ・ショッピングの番組を見ること。ニュース・ショウやトーク・ショウを見るよりずっと面白くて、日常生活にすぐ役立つ情報がいっぱい。暇な時はいっも見ている。物をテレビで見ただけで買うなんて以前は信じられなかったし、商品もたいしたものはないのではと思っていたけれど、見ている内に、そんな先入観は一掃されてしまった。

ジョージ・フオーマンの電気鍋は、今年の夏、手に入れた優れ物の一つ。この鍋を酷使すると、フライパンはもとよりオープンや普通の鍋やトースターでさえも必要ないのである。他の鍋との違いは、プレートが波状で斜面になっている事。蓋の表面も同様に波形で、肉や魚から出た余分な油を受け皿に流し出してくれる。よって、摂取カロリーも減少できて、健康にも良い。蓋の留め金が左右上下に自由に動かせる様になっているので、かなり厚みのあるステーキ肉や形の不揃いの魚の切り身でも、蓋がびったり被さるため調理時間が短い。ステーキ肉なら付け合わせの野菜と一緒に五分で焼ける。出来上がりは、とてもジューシーで柔らかい。トマトやコーンやあ

り合わせの野菜を沢山入れたハンバーグ・ステーキは私のお気に入り。オープンで焼いたよりずっと淡泊で美味しい。少し古くなった食パンはフレンチ・トーストにする。きれいな魚目が付く、一度に六枚焼けるので、大勢いる時の朝食の準備も簡単。メープル・シロップと一緒に出せばカナダ風フレンチ・トーストの出来上がりである。

外観は二枚貝のような形で、使わない時は立てて置くようになってるので、収納もしやすい。価格は調理例の入ったビデオ・テープと本が付いて、送料と税金込みで百八十ドル位だった。電話で注文すれば、一週間程で届けてくれた。



尚、考案者のジョージ・フオーマンはアメリカのボクシングのヘビー級のチャンピオンになった人で、この鍋で、かなりの減量に成功したとの事。

テレビ・ショッピングで売られている商品は、放送のあつた時間限りで、デパートや専門店でも売っていない。よって、これらと思った商品を見つけた時は、思い切つて買わなければ、買えないのが難点である。届いた商品が気に入らない場合は、一ヶ月以内なら自由に返品できる。(後藤順子)

JTB

ご旅行の御相談は
お気軽に JTB へ!!

JTB INTERNATIONAL (CANADA) LTD.

Royal Trust Tower, Suite 3105, 77 King Street West
Toronto, Ontario M5K 1E7 Fax: (416)367-4859

Tel: (416)367-5824 (JTBI)



航空券、ホテル、レンタカー、ツアー、クルーズ

◇日本と北米で違う長寿事情
米国は金持ち、高学歴者が長生き

毎月発行されるフィットネス・クラブのニューズレターの記事に、面白い調査報告を見つけた。アメリカ政府の調査では、収入と教養の高い人のほうが健康で長生きする人が多いというのである。低収入であり教育を受けていない人は、一般的にあまり運動をせず、栄養に関する知識も得にくいので、太りすぎで心臓病などの成人病にかかりやすいので、長生きする人が少ないとの事。

しかし、私はこの記事を読んで北米と日本の長寿の条件に違いがある事に気が付いた。日本の長寿の人のイメージは、地方に住み、決して贅沢をせず、若い頃からよく体を動かして働き続けてきた人というものである。日本の贅沢でない食事とは、大豆を利用した、味噌や醤油に豆腐。ひじきやワカメなどの海の野菜。小魚や鯖や鰯などの庶民の魚。畑で自作のかぼちゃやサツマイモや大根などの有機野菜。どれも、低カロリーで成人病の予防に必要な、沢山のミネラルやビタミンや必須脂肪酸の宝庫なのである。日本人はなんと食品に恵まれているんだらう。

それに引き替え、北米の庶民の味とは、ファースト・フードで代表されるハンバーガーとフライド・ポテトやピッツァ、それにドーナツ。高カロリーで沢山の飽和脂肪酸に炭水化物。若い人でも、十年も食べ続けると成人病間違いなしというものである。友人のダイエティシャンは聞いた。「日本食は本当に理想的な食品群なのにどうして、日本では過去十年間に、成人性の糖尿病が増えているの。」「たぶん、ファースト・フードを食べる人が増えたからだと思う。」と私は答え

た。高いお金を出してフレンチやイタリアンといってグルメリしたり、決して安くはないファースト・フードをわざわざ食べに行く日本の人達。もつと昔からある、お婆ちゃんの料理の大切さに気が

付いて欲しいと思う。なぜならこれは、北米の人達にとって、わざわざ高いお金を払って、苦勞して手に入れている健康に良いトレンドイナ食事だからである。
(後藤順子)

◇「タイタン」とブランチ



カナダのニュー・リッチを紹介したピーター・ニューマンの名著「タイタン(Titans)」のブランチ付き講演会(本屋と新聞社の共催)に誘われて日曜日早起きして出かけた。講演よりも会場のホテル(キング・エドワード)のブランチに関心があつたからである。

会場は三百人近くの満席で売り切れ、友人と三人で丸テーブルの一つに座る。参加者は殆どが中年以上で約七割が女性、見渡す限り驚いたことにビジネスのエスニック系はたった数人。こういう集会の人口構成が街の人口構成と違うことをいつも感じる。ブランチはカットしたフルーツの盛り合わせとヨーグルト、小型のパンズがコーヒー、紅茶とサーブされ、続いてエッグ・ベネディクトティン一個が載った皿が配られ、ベーコン、ハム、ソーセージが回ってくる。お上品だが、味は悪くない。

食事が終わるとスピーチ。ピーター・ニューマンは「カナディアン・エスタブリッシュメント」を出して以来、「エスタブリッシュメント」で定評のあるライター、トロントスターやマククリーンの編集者として長年活躍したジャーナリスト。ニューリッチとオールドマナーの違いはネットワークとクラブの違い、と話した。その後英国人作家のサイモン・ウインチェスターとトーマス・パッケンハムの二人が登場、パッケンハム卿のアイランド訛りにオックスフォード・アクセントが重なった英語は聞き取りにくく往生した。会費は二十七ドル。

(K・H)

郵船の引越



ドアー・ツー・ドアー
サービス

ゆうせん CAPTAIN MOVE-ALL

信頼にお応えします。

海外、国内引越・小口宅配

カナダ郵船航空サービス(株)

6520 Northam Drive, Mississauga, ON L4V 1H9
Tel: (905) 673-7200 Fax: (905) 673-7120

※お気軽に山田まで日本語でご相談下さい。

Toronto・Vancouver・Montreal・Ottawa



復刻版

「オーロラ」二十五号を記念して、初期の発行号から三つの記事を選んで再録させていただきます。実は再録したい記事は沢山あるのですが、新しい読者の方々に読んでいただきたいので、創刊号から船坂真一氏の「カナダの開高健」、長井東美さんの「十九世紀トロントの歴史ある館を訪ねて」、第九号から加藤恒男氏の「食はモント・フランス料理に潜むアメリカの眼」の三編をご紹介します。

開高健と最後に新宿で夕食を共にしたのはもう数年前のことであるが、その時の彼の姿は未だに忘れられない。まるで化粧をした様な血色のよい顔色で派手なマントの様な外套を着ていた。僕には学生時代に見た新劇の「ファウスト」の舞台から抜け出て来たかのように思われた。長身の彼と一緒に歩くと道を行く人の誰も彼もが一斉に振り返った。又カナダで会おうと言って手を振り乍ら夜の雑踏の中へ彼は消えていった。

開高健の死後、彼の遺作「珠玉」を初めとして新しい全集も発行され、彼に関する数々の評論も出て、その名声は高まるばかりである。未亡人の牧羊子さんがそれらの新刊書を次々と僕の所に送って下さるので、僕は枕元に積み上げて、一冊一冊引張り出して寝る前に読むことにしている。そんな夜、開高健はきまっただ様にあの晩とそっくりそのままの格好で僕に話しかけて来る。考えてみれば開高健とはまだまだ語り尽くせぬ話や、一緒に行きたかった旅が一杯残っている。

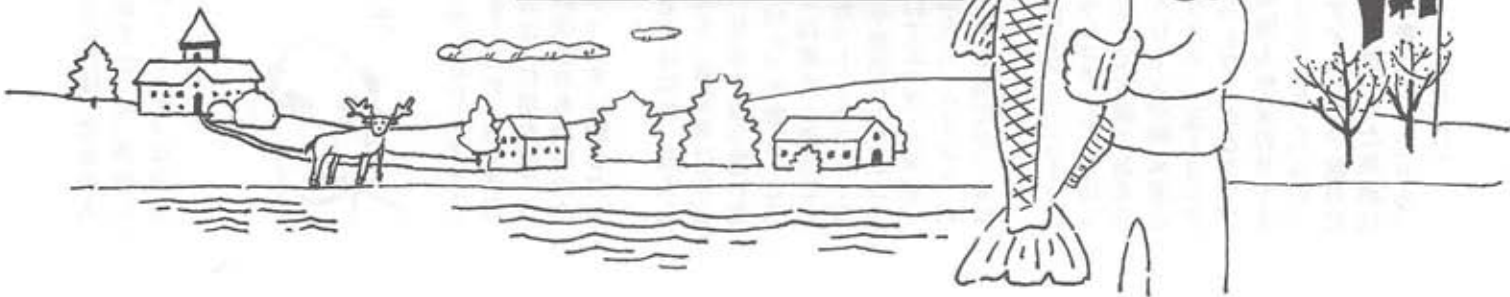
『カナダの開高健』

船坂真一



初めて彼がカナダを訪れて来たのは一九七九年の夏であった。あの忘れられない年の夏、彼と阿川弘之と僕は三人でトロントからキングストンを経てオタワへ行った。僕と阿川が汽車でトロントに帰ったあと、彼はオタワの町の中の運河で「幻の名魚」マスキーを釣り上げた。この間の事情は彼の名著「もつと遠く」に委しい。

最後に彼がカナダを訪れたのは一九八八年の九月から十月にかけてであった。その約十年間の間に開高健は東部カナダを二回、西部カナダを三回訪れている。そし



格安でよい品物をお探しなら当店で!!



小沢カナダ

- ・ ZOJIRUSHI, Panasonic Rice Cooker & Airpot
- ・ Henckel ・ 家庭用品 ・ 電気製品 ・ 日本食品
- ・ メープルゴールドコイン、メープル・シロップ

135 EAST BEAVER CREEK RD. UNIT 3. RICHMONDHILL, ON L4B 1E2 Eメール: ozawainc@instar.ca
TEL (416) 229-6343 (905) 731-5088 FAX (905) 731-0778



日本文化関係書誌 (英文・日本語)
日本語学習教材・資料
視聴覚資料 (ビデオ、LD、CD他)
貸出し及びレファレンスサービス

The Japan Foundation Toronto LIBRARY
国際交流基金トロント日本文化センター図書館
131 Bloor St. W., Suite 213, The Colonnade 2nd Floor, Toronto, ON M5S 1R1

Mon. - Fri. (except Thurs.) 11:30 am - 4:30 pm
Thurs. 2:00 pm - 7:00 pm
Sat. (1st Sat. of the month) 11:30 am - 3:30 pm

Tel: Library circ. desk direct: (416)966-2935
Admin. office: (416)966-1600
Fax: (416)966-0957 E-mail: jftorlib@interlog.com
<http://www.japanfoundationcanada.org>

て来る度に彼はカナダが好きになった様に
見受けられる。

亡くなる前の手紙や電話で僕は更に二
ユーファウンドランドに旅行をする計画を話
し合っていた。彼が生きていたら今頃一緒
に出かけていたに違いない。最近ヨーロッパ
に行く途中、雪に覆われたラブラドルの上
空を飛び乍ら僕は彼と共に探しに行こう
と話していた世界中でカナダにしかない
という宝石の話を出していた。

彼の五回の来訪を通じて、それぞれ忘れ
られない数々の思い出が残っている。彼が生
き永らえて居れば、もっといろいろ書いたに
違いないと思われる事柄があった。本当に
惜しい友達を亡くしたという気持ちがあ
らない。

一九八三年八月二十二日のことである。

開高健はアラスカから朝日新聞社や集英
社の人達と共に大阪の辻調理師専門学校
の三人の有名な先生を連れてトロントに立
ち寄った。

その時、彼の思いつきでわが家の裏庭でパ
ーティを開くことになった。「酒さえそちら
で用意してくれれば」彼はいたずらそうな
顔で言った。

「最高の料理を作らせます。カナダ人でも、
日本人でもあなたの友達を御宅の裏庭にう
んと集めて頂戴ナ」半信半疑で五十人ば
かりのゲストを用意して会場を設営した
ら、その前日から開高先生の指図で中国料
理の松本秀夫先生、フランス料理の永作達
宗先生、日本料理の谷口博之先生と、それ
ぞれ本も出して有名な三人の先生が、早朝
から深夜まで我が家に來られて料理の準備
に取り掛かれた。

日頃口にすることもないオーソドックス
の料理ばかりで、例えばセントローレンス・
マーケットで買ってきた鮮魚をすりつぶして

カマボコを作る等という本格的な作業が始
まった。

この時の料理は、まだ日本料理店も数少
なく、上等のフランス料理店も少なかった
当時のトロントでは青天の霹靂(へきれき)
であった。

何事も中途半端で済ませず、徹底的に
追及するという開高美学がそこにあった。
僕はわが家の庭で降って湧いた様な和洋
の最高の料理が賞味出来るという摩訶不
思議な倅せに暫く唖然とした。そしてこの
ことをさりげなく思いついて、恩にも着せず
に実行してくれた開高健の友情に深く感じ
入ったものである。

亡くなる前に来た最後の手紙の中で彼は
次の様に書いている。

「それにしてもカナダでドキュメンタリーを
とる材料を思いついたらお知らせ下さい。
またお目にかかって飲んで、笑って、はしゃ
ぎたいのです。」

絶筆となった「珠玉」を書きつつ、絶望的
なガンと闘い乍ら、彼は、あの楽しかった日
の集まりを思い出してくれたのであろうか。
二人で空けたロマネコンテの空瓶が僕の部
屋に今も飾られている。

(写真は「北オントリオ」の湖を訪れた開高
健。九二年秋創刊号より)



JEAN-PIERRE & KRISTENSEN

ジョン・ピエール & クリステンセン美容室



美容一般、着付、エステ

960-0335

予約はコミ子まで

29 Bellair St. Unit 21, Toronto

(地下鉄 Bay 駅下車、Bellair 出口すぐ)

新司・割烹みかど

- お子様メニューもございます。
- お寿司その他デリバリー致します。
- 20名様までご宴会うけたまわります。

シェフ オーナー 樹田 佳一

114 LAIRD DR. LEASIDE, ONTARIO

PHONE: 421-6016 LICENCED

日曜定休



十九世紀のトロントの生活を物語る歴史ある館（やかた）を訪ねて

長井東美



アンティークストアやショーに並べられているアンティークが、実際にいつの時代、どのようなライフスタイルやインテリアの中で使われていたのかを見て歩くのは楽しいものです。

夏の一日、トロントの歴史ある館（やかた）を訪ねてみました。ここにあげる三軒は、いずれも一八〇〇年代初期から中期に建てられたもので、キャンベルハウスは、最高裁判官（Chief Justice）でカナダの裁判官として初めてナイトの爵位を与えられたウィリアム・キャンベル卿の館、マッケンジーハウスは、トロント初代市長、ウィリアム・マッケンジーが老後を過ごした家、スパディーナは、コンシューマー・ガスの初代プレジデントであり、ドミニオン・バンクの創始者、ジェームス・オースティンの邸宅です。

一八二四年、ファミリー・コンパクトと呼ばれる支配層（政府）のグループがマッケンジーの新聞印刷所を襲撃した時、当時オントリオ・チャー・ジャスティスであったキャンベル卿は自らの政治的利害をかえりみず、言論の自由を擁護するため、マッケンジーに対し公平な判決を下したということ。マッケンジーはこの判決で勝ち得た損害賠償金でつづられた新聞社を再建し、一八三四年キャンベル卿が死んだその年に

トロントの初代市長になっていきます。また、スパディーナを建てたジェームス・オースティンは、アイルランドから移住してきた後、マッケンジーの新聞印刷所で十二年間働いていました。

このように、この三者は、全く異なった分野で活躍しながらも、お互いに接点を持って十九世紀のトロントで生活していたわけです。そして彼らの館はそれぞれの異なった社会的立場を映して、今日に残されています。

◆キャンベルハウス
（チャー・ジャスティスの屋敷）
台所用品に偲ぶ当時の暮らし

キャンベルハウスは一八二二年デューク・ストリート（現在のアデレード）に建てられたもので、その後一八七二年現在の地（クイーン・ストリート）に大移動しています。この三百トンの家がそろりそろりと一・五キロの道のりを六時間かかってアデレードを西に向かい、ユニバーシティ



キャンベルハウス

・アベニューを曲がり、クイーン・ストリートにたどりつく様は壮観であったに違いなく、地下に飾られた一連の写真がその時の模様を語っています。

スコットランドで生まれ、軍人であったウィリアム・キャンベルは、アメリカ独立戦争に参加し、ロイヤリストとしてノバスコシアに居を定め、そこで結婚、後に判事となりヨーク（トロント）に移ります。キャンベル卿の死後、家は人手に渡り、その際ほとんど家具が売られてしまい、現在置かれてあるもの多くは参考文献を元として後に集められたものですが、チャー・ジャスティスという地位にあった人物の生活を再現しています。地下にあるキッチンには多くの使用人がいたでしょうし、その中の一人は夜中も火が絶えぬようそこで夜を過ごしたと思われる。輸入品であった砂糖が非常に高価であったため、使用人達は砂糖の代わりにメーブルシロップを使ったということです。キャンベル卿が老後、医者に勧められて食していたというスナイプ（しぎ）の剥製も置かれ、また、レモンをしぼるレモンスクイザーや固形の砂糖をこわしてかけらにするシュガークラッシュャー等、一世紀前の台所用品が並んでいます。

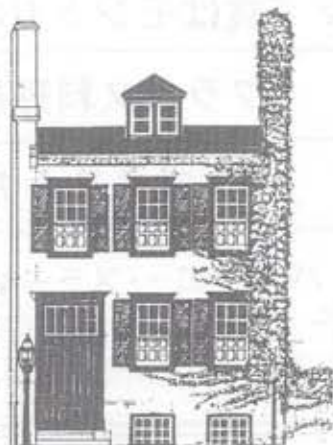
ダイニングルーム中央の鏡はパトラーズミラーと呼ばれ、執事はゲストの近くに寄ることなく、この鏡に映るのを見て、ゲストの食事が終わったかどうかを判断したようです。またこの時代には食事の間ゲストは同じ一つのグラスを色々なワインに使ったので、テーブルにはワインリンサーと呼ばれるガラスの器が個々に置かれ、このリンサーでグラスをゆすいで次のワインを楽しんだということです。お茶も砂糖と同じく大変高価なものであったので、ティーキャディと呼ばれる小さなポックスには、必ず鍵がついています。お茶の葉を入れておくだけのこのティーキャディが、時として籠甲で出来ていたり、蓋にすばらしいインレイがほどこしてあったりして、いかにティーが貴重であったかが想像出来ます。ティーキャディの中は普通いくつかのセクションに分かれていて、中央の入れ物の中に何種類かのお茶の葉を入れ、それを混ぜて好みのティーを楽しんだようです。またカップには握りがなく、受け皿は現在のそれよりずつと深く、中央に輪がありません。これはカップに入れたティーを少し冷ましてからこの受け皿に入れて飲んだためです。



客間の暖炉の前、レディー・スチエアの横にはファイアスクリーンが置かれています。これは火の粉をよけるという意味もありますが、当時のメイキャップは現在のように進んでいませんから、火の暖かさで女性のメイキャップが流れることを防いだそうです。ベッドルームに置かれてあるトラベリング・ウォッシュスタンドはキャンベル卿が実際に使ったものだと言われていますが、ヘブルホワ

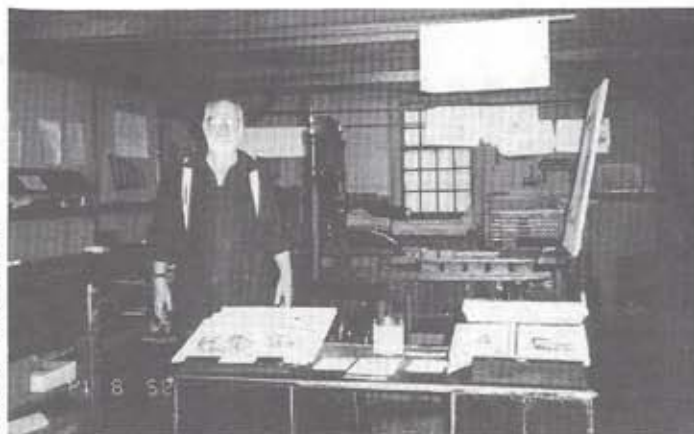
イトのスタイルで一八〇〇年頃作られたものです。キャンベル卿が判事として旅行した際、持ち歩いたものでしょう。折り畳み式洗面台といったらいいでしょうか。時代を偲ばせるもの一つだと思います。

◆マッケンジーハウス
(反乱リーダーの家)
質素な中流家庭の生活



マッケンジーハウスは生涯を闘争に明け暮れた革命家、マッケンジーのリタイアメントハウスとして、彼の支持者によって寄贈されたものです。この家に住み二年ほどで彼は亡くなっていますが、その後イザベル夫人が十年余り住み、彼女の死後トロントのヒストリカルボードによって管理されています。

スコットランドに生まれ、カナダに移住したウィリアム・マッケンジーは政治改革をめざし、自分の考えを世論に訴えるため自ら新聞を発行し、一八三八年のアップーカナダ反乱のリーダーでした。マッケンジーハウスが彼の支持者三千人の寄付によつて購入されたことでも、彼がいかに労働階級の支持を受けていたかわかりませんが、常に支配階級(政府)を攻撃していたため、彼に対する歴史的評価は様々です。



マッケンジーハウス

一階のパーラーにはトロント市長時代の肖像画が飾られてあります。健康をそこねたウィリアム・マッケンジーはこのパーラーで接客することも少なく、地下の台所と隣り合わせた部屋で一日の大半を過ごしたということ。ロッキングチェアやデイベッド等オリジナルの家具が保存され、ウィクトリア時代の中流家庭の生活がうかがえます。少女達の部屋も質素なたたずまいですが、五女ジャネットの作という刺繍の椅子のカバーだけが百年経った今も薄暗い部屋の中で鮮やかな色彩を残しています。

◆スパディーナ
(実業家のマンション)
ウィクトリアン・メドレーの館

一八一八年最初のスパディーナはアイルランド出身のウィリアム・ポールドウィンによつて建てられました。



スパディーナ

スパディーナはインディアン語「アイシャパディーナ」(岡の上)から来ており、ポールドウィンによつてスパディーナと名付けられたものです。ス

バダイナロードと同じスベルですが、現在もインディアン語に基づいて発音され、また庭園を含めた呼び名として、ハウスを付けずスパディーナと呼ばれています。

ポールドウィンの建てたスパディーナは火事で焼失し、二度目のスパディーナが建てられましたが、一八六六年オークションに出され、実業家オースティンの手に渡っています。ジェームス・オースティンは一八〇〇

年初期やはりアイルランドから移住、マッケンジーの新聞印刷に携わっていました。一八三七年の反乱で敗れ、アメリカに逃れます。その後カナダに戻り実業家として成功しています。ジェームスによつて建てられた現在のスパディーナは息子アルバートによつて大きく改造され、百年以上にわたり、オースティン家四代が住んだものです。

スパディーナはウィクトリア時代からエドワード時代にかけてのトロントの上流社会の生活を見せてくれます。ウィクトリアン・スタイルというのは、それ自体特徴を持たないと言われているように、この時代にはルネサンス、バロック、ロココ、エンパイア等、過去の時代のあらゆるスタイルがリバイバルとして模倣されて作られています。アルバート夫妻のベッドのヘッドボードはルネサンスリバイバルを現していますし、客間にはロココリバイバルのテーブルが見られます。スパディーナはそうしたウィクトリアン・メドレーの館といつていいかもしれません。

- *キャンベルハウス 160 Queen St. West
- *マッケンジーハウス 82 Bond St.
- *スパディーナ 285 Spadina Rd.

続々『食はモンリオールにあり』

フランス料理に潜む

「アメリカの眼」

パッファロー・ステーキとパテ・シノワ

加藤恒男



モンリオールといえば、すぐフランス風なものとして決まってしまうが、根っこにアメリカの風土、文化があることを忘れてはいけない。

料理もまたしかり、本稿の初回にも書いたが、このフランス料理にはアメリカの素材が使われ、またそのどこかにアメリカのテイストが潜んでいる。

フランス語に「アメリカの眼」という表現がある。これは、ヨーロッパからこの大陸に移り住んだ人々が、いつしか、新しい感覚を身につけていく、アメリカならではの大草原の光の微妙な変化や森林の動物たちの素早い動きも見逃さない眼を持つようになるというような意味だろう。つまり、ヨーロッパの知性とアメリカの感性の融合ともいえるべきか。

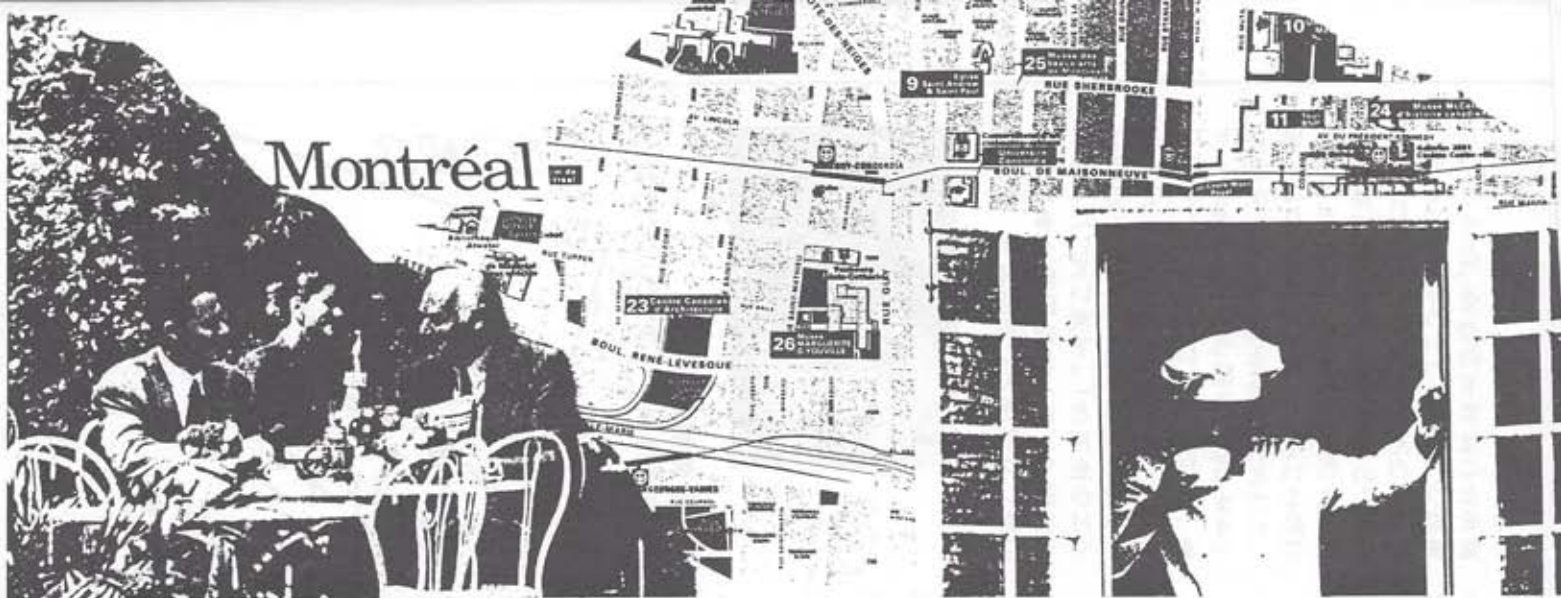
ケベック・シティのシャトー・フロントナックのレストランでは、パッファローのステーキが食べられる。パッファローとまでは言わぬまでも、アメリカ独自の素材を使ったフランス風料理は多い。

次の話はたしか数ヶ月前に、グローブ・アンド・メール紙に載ったので、知っている読者も少なくないかもしれない。ケベックの場所によつては、「中国のパテ」（パテ・シノワ）という料理がレストランのメニューに出てくる。ところで、これは中国とは何の関係もない米国の一種の肉料理である。米国メーン州にシーヌという小さい村があるそうだ。そこが起源の料理なのだが、かつてここに繊維産業が栄えていて、数千人のフランス系ケベック人が職を求めて移り住んだという。そのなごりが今も料理のメニューとなつて残っているわけである。

もちろん、アメリカの中でもケベック独特の素材というものはある。たとえば、初回で紹介したブルーベリーなどはスーパーや八百屋さんで売られているのは、すべて米国産の大粒のものである。しかし、春になればアトウォーターなどの野外マーケットで、ラック・サンジャン産などの小粒のブルーベリーが店頭にあふれる。



Montréal



◇冬は生ガキをふんだんに楽しむ

筆者は今、ここに来て四度目の冬を迎えた。旅行でモントリオールを離れることがあると、出会う人ごとに気の毒そうな顔をして「大変ですね」と言う。しかし寒さは厳しくとも、冬には楽しみもないわけではなく、まんざらでもない。

その一つは生ガキがふんだんに食べられることである。

パリでは冬になるとカキ売りが町に売り場を開く。船頭姿がカキをむいている光景はパリの冬にかかせない風物詩である。さすがに、酷寒のこの地ではそれはかなわぬようで、そうした光景に出会わないが、クイーン・エリザベス・ホテルのレストランの前では、屋内だがそれをやっている。

カキの食べ方にはいろいろあって、生ガキにスライスした玉葱にキャピアをのせ、レモンを滴らせて食べるといった、極く贅沢なものもある。

しかし、まあ普通なのはレモン汁で生で食べるといものだろう。だが、市場に出るのは十月から五月くらいとかなり暖かい時期も含まれ、人によっては生で食べるのに抵抗感を覚えるかもしれない。その場合、お勧めしたいのは魚を焼く網で、さつと火が通る程度に焼いて食べる方法である。これにポン酢醤油、きざみ葱、それに紅葉おろしを混ぜたものにひたして食べる。紅葉おろしは大根おろしに韓国食品店で売っている粉トウガラシを混ぜて作る。

紅葉おろしが余ったら、冷蔵庫に入れておき、生きのいいヒラメを求め、薄づくりにした時のタレに使う。



最後に中華料理について触れる。はつきり言って、バンクーパーやトロントのような本格的中華料理というものは少ないが、やや欧米風のかなりいけるレストランはある。ここではむしろ、中華街の大衆的な店を勧めたい。安くて、肩がこらずおいしい店は少ない。二四ドルの北京鴨(四人分)や豚足のラーメンを青島ビールと一緒にやって、ウィークエンドの短い昼下がりを過ごしたいものだ。

(シエトロ・モントリオール事務所所長。九四一九五年冬、第九号から、「食はモント・」はカナダで一番食事がおいしいと言われるモントリオールの美味しいものについて、第七号から三回にわたり紹介、好評を得た。)

自己紹介

オーロラの
レギュラー執筆者、
デザイン、
編集者たち

(先着順)

第二十五号を記念して、現在レギュラーで執筆して下さっている方々と制作に携わっているバックステージのメンバーからのご挨拶です。

らして題材は自由ということですが、実は毎回これだよのかという迷いはあるのです。ただ私は組織等にしがらみがないと自由な立場にいるので、私の中にある日本人としての価値観と北米で長期間生活することから受ける物心両面の影響の相克をなるべくあるがままに綴ろうと心掛けています。時として共通点に驚いたり、違和感もあるかと思えます。それはそれで結果として自分史の一部にでもなれば、つまり下手なデッサンでもしばらく描いているうちに捨て難くなるだろうと考えている訳です。

◇ブルージェイズとカナダドルが強かった頃
大江一明



◇自己紹介
高中公男



カナダを離れて早七年、当時は独身貴族(！?)を謳歌していた若輩者も(世間は独身気の毒と哀れんでいたとか)時の流れとはすばらしいもので、今では一児の父親に育ててくれました。
そういえば当時はジャパン・カナダ・ジャーナルに経済記事を連載する一方で、某新聞社にMLBの記事を書いていたことを懐かしく思い出します。

ブルージェイズがWシリーズで二連勝した時代、カナダドルがやはり強かったことは、決して無縁ではなかったと思います。しかし最大の要因は何と言っても観戦試合十六連敗の小生が帰国したことか……。(実はこの後、アトランタとのWシリーズ等五試合を観戦しに行き、モリスが満塁ホームランを打たれて負けてしまいました。ハイ、十七連敗更新中です。)



◇心にひらめいたことを大切に
後藤順子



にせず、自分の思ったことを自分を飾らずに、正直に書くことで今まで続いたように思います。これから、何を書くのか自分でもあまり予想が付きませんが、日常生活の中で心にひらめいたことを大切にしていきたいと思っています。(薬学、漢方薬、食品学に詳しく、連載「不老長寿の薬を探して」や食べ物、健康について執筆。占いと動物も大好き)

◇自分史の一部にでもなれば
半田宏治



私がオーロラに何かのはずみで投稿し出してから早くも丸四年になります。「某月某日」というタイトルか

最近、身内以外の人達から、「あなたの記事を毎回楽しみにして読ませていただいています。」と声をかけて下さる方があり、私の書いた何かを読んで下さっている方がいると思うと、少し恥ずかしいと思う反面、また次を書くという励みになります。日常生活では、日本語を読んだり、書いたりすることが減少している私ですが、五年近くもこんなに色々な記事が書けたなんて、まるで夢のようです。これもひとえに平塚さんの何を書いても「おもしろいわよ」という励まし?と、文章の下手なことを気

一九六一年東京生まれ。現在、拓殖大学助教授、アジア情報センター所長(九六年九月までジエトロ・トロント・センター調査部長兼チーフ・エディタリスト)。
「オーロラ」には九四年冬号から連載原稿(当初「カナダ・ウォッチ」、現在「インサイド・アウトサイド」)を担当している。現在、他にも月刊誌二誌(「経済セミナー」等)で連載を担当しているが、読者を無視した独断と偏見で構成された原稿で、編集者を悩ませている。家族は、日本人の妻、カナダ人の長女と日本人の長男、熱帯魚十四匹也。

◇得意分野は四柱推命学

月華麗

人間大好き、不思議好きで、時には何やら怪しげな水晶玉を前に瞑想など行い、家族からは「魔法使いのおばあさん」と呼ばれている。若い頃に「運命なんて無いことを証明してみせる」と始めた占星術で、ミイラ取りがミイラに。依頼三十余年、様々な占いに手を染め、四柱推命学を得意分野として今も研鑽に励んでいます。独自の「星学」を世に問う機会を、ここ「オーロラ」に与えられました。感謝です。

(職業柄匿名覆面希望、この方の易学は怖い位よく当たります。)

◇二十五歳の曲がり角?

梶原由佳



「オーロラ」二十五号達成おめでとう!二十五といえはお肌の曲がり角。二十五歳の「オーロラ」も曲がり角かなー?

「曲がり角を曲がった先には何があるのかは、わからないの。でも、きつと一番よいものに違いないと思うの」と言ったのは、カナダ名物、赤毛の少女アンであります。アンの生みの親、L・M・モンゴメリをしつこく研究している私としましては、「オーロラ」が「赤毛のアン」のように、不滅の存在にな

るように願っています。

ただ今、月間「翻訳の世界」に、「モンゴメリ通信」を連載中!
(猫とアン、モンゴメリのことなら何でも任せてくれ!というスペシャリスト。本職はライブラリアン。さすが!)

◇ささやかな夢と大きな野望

田阪舞



初めてカナダの土を踏んでから早十年経ち、妹と一緒に「日本へ帰ろう隊」なるものを作ったことも、今となつては懐かしい笑い話です。私をこまで育ててきてくれた家族、友達、そしてカナダに有り難い気持ちでいっぱいです。

生命の神秘に引き付けられ、現在はトロント大学で生物・動物学を専攻しています。万事もまくいけば来年卒業です。ささやかな夢も大きな野望も常に持ち続け、一つでも多く実現させたいと思っています。

ダイエツト歴十年(未だに成果はゼロ)、運動神経が鈍いくせにスポーツは大好き、究極の甘党の私。「彼氏ぐらい作れよ」と弟にバカにされつつ、心身共に美しくなろうと努力している(?)今日この頃です。

さて「オーロラ」に自分の文章が活字になったのを見る度に喜んでいきます。このような機会を与えていた

き、心から感謝しています。

(カレンダー、ドライブ、訪問記事、新刊紹介と幅広く活躍、海外子女のよい点を全部持っているお嬢さんです。この両親は幸せですね。)

◇趣味は温泉・スパ・マッサージ

村越直子



トロントで暮らし始めて十年半、二十代の夢見る女の子だったのに、現実にもまれて三十代を迎え、それでもまだまだ無我夢中。悪戦苦闘。トロント・ダンス・シアターに所属して、毎日裸足で踊っています。オーロラには一九九五年の冬の号からパイオリニストの橋爪美穂さんのあとを引き継いで音楽の話を書けない私が、「ダンス・ダンス・ダンス」を書いていきます。

私達はシエフの浅井智子さんと三人でSerenity(セレネ)を結成、年に一度満月の饗宴を催しています。このグループは三十年後には「道楽パアチャンズ」と名を変えて食べ歩き、温泉巡りに精を出すのだ!と、勝手に決め込んでいるほど気持ちよいことが好き。だから趣味は温泉・スパ・マッサージに行くこと。甘党・すぐ酔う・ダンサーに見えない・高いところ好き・波も好き。乗せられやすいので、いつも注意しようと思っています。

(早く温泉パアチャンや温泉ジイサンになりたい!編集部一同)

◇遠く白い霧の向こうに

長井東美



六年前と言われ、はつと過ぎた時を思い出しました。夫が、日航のトロント支店におりました時、平塚さんにおめにかかり創刊号から今日までとぎれとぎれながら書かせていただいています。創刊号に書きました「アンテイク散歩道」は旅先のホテルで書いたのを覚えていきます。

九三年に夫の転勤で、犬のベイリイも連れてバンクーバーに移ってきましたが、ベイリイが病死し、二年後、夫も逝ってしまいました。早いですが、と口にしながらも、長い年月でした。キャンベルハウスやスパディーナを訪れた日々は、遠く白い霧の向こうにみえます。

(ソフトなタッチで心温まるエッセイ「ゆきかう想いの中で」を連載)

◇黒猫から始まった「オーロラ」

平塚かずよ



前から黒猫が欲しかったのですが、縁あつて我が家へ来たのは三毛猫(親

は黒猫だったので黒猫が生まれるとばかり思っていた)とチャーコールの口グヘア・タビーでした。黒猫が好きだと言ったら、クロネコをマークにしている某企業が広告主になってくれました。ある時、その広告担当の人とその社の社員のTさん(友人の友人)の三人で食事をして、帰りにTさんが地下鉄の駅まで車で送ってくれました。その車の中で話が始まって、オーロラを発行するハメになったので、発端は黒猫です。

今でも外を歩いていて、黒猫を見つけると、オーロラの話が始まった九二年二月?の頃を思い出します。

そういうわけで、よいことを伝えたい、残したい、という全く単純な動機から、大して深く考えもしないでオーロラを始めてしまいました。これからも一生懸命続けましょう。

◇「六甲おろし」がない不満
足立誠之(あだちせいじ)



趣味：読書(歴史書)この欄にゴルフと堂々と書けないのが残念。
好きな野球チーム：勿論阪神タイガース
好きなカラオケ：六甲おろし(なぜかこのソフトがトロントには無い。「燃えよドラゴンズ」があるのに。この点がこの街の解せないところ)。

◇ナニワ節口ずさみレイアウト
野尻佳子



好天に恵まれた週末、ダウンタウンのあるコンドのホームオフィスで、三人の男女がそれぞれコンピュータ、

好きな食べ物：大体総て好き。印象に残る味は北京で食べ放題食べた黒竜江のキャビア(冷凍庫で冷やしたトロツとしたウオッカと一緒に最高)。ジャカルタ市内のパブリック・ゴルフ場で食べた蠅のたかった黄色い色のミークワ(インドネシア・ラメン。黄色い色は蠅の排泄物との説あり)。例えようもなくマイルドですばらしい香りのトラジャ(インドネシア・セラウシ島産)のコーヒー(ブルーマウンテンが裸足で逃げ出すほど美味)。ニューヨークのマフィア風のお兄ちゃん達があちこちで札束を交換している薄暗いイタリアン・レストランで前菜として必ず注文した半人前のスパゲッティ・ボンゴレ(ここは穴場で家族連れでよく行った)。食の面でトロントは文句なし、和洋中華、イタリア、ギリシャ、まさに国際都市である。それにしてもカラオケのソフトにバランスを欠く。「画面点晴を欠く」とはこのことか。「カナタ往還」執筆、元銀行家)

◇「もの書き」の悩み

杉山園子(匿名希望)



オーロラに寄稿する仲間達の中で、これだけは絶対に一位の座を譲

ダイニングテーブル兼仕事机に向かい、仕事に没頭・・・と書くと、ワーカホリックの集まりのように見えませんが、この数年、年に四回ずつ起きている光景なのです。そのミツシヨンは唯ひとつ、「オーロラ」の発行をこれ以上遅らせまいとの必死の最後のページ・レイアウト。日が傾くにつれて、切迫感が増してくる。でもよく聞くと、こんな会話をしています。
X「ボクは子供の頃、浪曲をよく聴いていた。」
Y「えー！ローキョク？」
Z「でも浪曲の文句って、よく聴くとけっこう面白いのよね。例えば・・・」
と、名文句のいくつかが飛び出し、果ては三人で「壺坂霊験記」「唄入り観音経」の合唱までに発展、一瞬、大声でなにわ節を唱いながらレイアウトするという、シニールで滑稽な時空間に変化しているのです。
(陰の声)だから前号は間違いが多く正誤表を入れるハメになったのだ。次号はバツハのCDでもかけて厳粛に真面目にやれよ)

らないと自慢(?)出来ることがある。編集長平塚さんからの原稿の催促の回数は何たって一番だろう。
締め切りが過ぎると自然に電話のベルが鳴った時の言い訳を考えるようになる。○○で忙しくてとか、主人が○○でとか、子供の具合が悪くて・・・とか。本当に言い訳が出来るときはベルが鳴っても、普段はネコちゃんが甘える時にするような可愛い編集長の目が三角になっていると判っていても、「本当だモンネ」とかなり堂々と居直って謝るが、これと云って言い訳のない時は、来るソ、来るソと落ち着かない。電話に出ないでおこうかとも思うが、ベルが鳴ると出てしまい、もう謝りの一手。
「あなたの所だけ空けてあるのヨツ。」編集長の目はダブル三角間違いなしである。「いいんだモンネ。林真理子が確か(?)言ってるヨ。原稿まだですかって編集者から催促の電話を貰うともの書きになったって気がするって。」もの書きはそういう人で、大それた言い訳で自分を慰めながら原稿どうしよう・・・。今晩徹夜・・・と泣きたい気持ちになることの繰り返しで、二十五号まで来てしまいました。「じゃ、早く書いたらいいでシヨ」という声が聞こえそうです。「努力します」とだけしか言えないのです。(お料理、訪問記事にユーモラスな健筆で活躍、書道に堪能)



◇飛んでるミヤコさん

尼子三矢子

(依頼により他己紹介)



尼子さんを知る人、知らなくても彼女が書いた記事を読んでいる人達からそれぞれ一言印象を聞きました。

「飛んでるオバサン」「元氣印の尼子さん」「元氣のミナト夫人」「多趣味・多芸・多才・多彩・多事・多忙・多元・多幸の人」(多情も入るかな?)「とてもとても繊細な人」「氣配り、目配り、人生に欲張りの人」「姉御肌で、氣づぶがよくて、歯切れがよくて、世話好きで、頼りになつて、ほろりと優しい尼子さん」「肝っ玉奥さんで、元文学少女で、演劇夫人で、ジャズ・マダムで……」等々。ゴージャズでカラフルな尼子さんですが、趣味の園芸パソコン通信源氏名は楚々とした都わすれさん。(いつも「東京裏通信」からまず読みます、という尼子ファンが多い。)

◇アガシのようになりたい

森貞一弘

(希望により他己紹介)



コンピュータ部門からテニス部門に最近進出、ハシヤギまくつている。

何せ目標はアガシ(アガシ夫人はブルック・シールド、関係ないか)のようになること、髪型だけはアガシのように、遠からず間違いなくなれるというのが周囲の一致した見解であります。試合中にラケットを何回も取り替えたり、やるよね、ほんとにまあ……。

大の甘党で、お汁粉片手に、にぎり寿司を食べる特技あり。

天敵は猫。アヒルやウサギ、インコ、犬を飼って可愛がっている動物愛好家を自任しているにもかかわらず、どういふ訳か猫に対してだけ偏見を持ち敵視しています(前世ネズミだったという噂です)。猫に比べて犬は単純なアホで……などとうっかり口を滑らそうものならそれこそ百年目。(アヒルの天国)やコンピュータ関係の記事を執筆)

◇「オーロラ」と私

山本 博



一九九二年の晩春だったように思う。経済ニュースレター「ジャパン」

カナダ・ジャーナル」を発行している平塚さんから、カナダのライフスタイルや文化について日本語で語る雑誌を出したい、との話を聞いた。ボクはトロントは文化不毛地帯という話をよく耳にしたが、多くは見ないで語っているのではないだろうか、という疑問があった。過去の遺産こそないが、劇場やコンサートホール、ギャラリーの数も多い。ふたつ返事で協力することにした。

「オーロラ」という名はイラストレーターの日塔さんのアイデアだったと思う。平塚さんを代表として田上さん、松宮さんが編集、僕、野尻さん、日塔さんが表紙とレイアウトを担当、という形でこの雑誌が始まり、多くの人々が支え、参加して今日に至っている手作りの色彩が強い雑誌である。(日本画家、表紙やデザイン、アート関係の記事を担当)

◇カジユアルでセンスがいい街

横道文司



国際交流基金トロント文化センター勤務。大阪生まれ、大阪育ち、大学卒業後、大手化学会社に入社したが、住宅・不動産関連部門に配属され、営業マンとして大阪南部の強烈なパブル景気を経験する。そのあまりのクレイジーさに失望

して転職を決意、百八十度毛色の違う国際交流基金に九一年に入社。日本の舞台芸術を海外に紹介、交流を図る公演課勤務の後、初めての海外勤務として九七年三月にトロント日本文化センターに着任、現在に至る。クラシック音楽、とくにピアノをこよなく愛する。また、スポーツ好きでもあり、とくにZON(プロ・バスケットボール)には目がない。トロントの町のカジユアルでセンスのいいところが気に入っている。(パフォーミング・アートについて執筆)

◇思えば幸せな人間

青柳俊明



生まれも育ちも、東京の山の手。スノップだと言われれば、そう見えるのかもと思うだけの謙虚さは、かろうじて残している。ローティーンからの歌舞伎ファン。オペラ演出家を目指し、成城大学文芸学部芸術学科で、演劇・美術・映画・美学芸術学等の理論をかじる。

八二年からトロント在住、オペラの稽古場に通う一方で、トロント折り紙協会を運営。九三年から国際交流基金に現地職員として勤務。主に芸術交流とイベントの企画運営を担当。クラシック音楽と劇場が、ゴ

政策立案に必要な 市場調査と実地調査

高中公男

日本の不況は史上最大規模の景気対策を政府に立案せしめた。政府の景気対策は、政府にとつて最大、再重要課題である。従つて、まさに「史上最大の作戦」である。その成り行きやいかに……。しかし、景気対策の最重要項目は、日本の国内総生産の七割を占める民間消費の活性化であり、それなしにはあり得ないはずだが、依然として数字合わせの予算措置といった批判も多く聞かれる。そこには、経済活動を担う国民の実際の姿を前提とした政策立案という根本的な理念が欠けているのかも知れない。

そこで、民間消費動向を敏感に察知する市場調査方法を外食チェーンに学んで見よう。居酒屋チェーンの「つぼ八」も新規出店に際しては、六十項目に及ぶ市場調査を全て実地調査で行うという。居酒屋であるという特徴から、駅周辺への立地が中心となるが、その場合には、候補地の駅の時間帯別・乗客層別乗降者数などきめ細やかな調査を行う。客層のコアをサリーマン層に置く同チェーンでは、サリーマン層を集客できるかが市場調査のポイントである。また、客平均単価が二、三五〇円であるという同チェーンの場合には、新規店舗において、この客単価で採算ベースに乗るか否かが重要であり、テナント店であれば、土日も営業することができるとも重要なポイントに

アンケート

なるという。

直営店、フランチャイズ店等を各地に展開する企業にとつて新規出店に関わる市場調査は、企業の死活に関わる重要な問題である。従つて、一般には企業機密に関わる重要問題であるが、日本最大の外食チェーンの一つである「日本マクドナルド」は、この新規出店に関する市場調査システムを一般に公開し、そのソフトウエアまで販売している。

九六年に日本マクドナルドは、「MOSIS」(マックジス)という出店支援システムを独自に開発し、これを本格的に導入した。開発費は実に二十億円であるという。MOSISでは、パソコン画面上の地図のテクノ場所をクリックすると、そこに新規出店を計画する場合に必要な情報が瞬時に解析され、描画される。このシステムは、東京の新宿にある「マクドナルド・ミュージアム」で実際に体験利用することができ、周辺商業施設の状態、人口データ、人口の年齢構成比率、道路の幅、交通量、競合店情報といった必要情報を一定の定型フォーム化し、それをカスタマイズして抽出することもできる機能は秀逸である。導入以前は、一カ所の調査に二十七名の調査員で二週間程度の時間が必要であったというから、それを瞬時に行うことができる MOSIS はまさに画期的である。しかも実際に

MOSIS 導入後、北海道から沖縄までのエリアの年間五カ所の調査を三十名の調査員でカバーできるようになったという。その結果、日本マクドナルドの新規店舗数は、九六年五三〇店、九七年四五七店と驚異的に増加を示している。MOSIS は独自のデータ収集に基づき、データベースが作られており、このデータベース作成にもノウハウが詰まっていることは間違いない。

しかし、こうしたデータベース情報のみで頼るのではなく、新規出店候補地における競合他社のテナポの売上げデータなど、競合店の前で来客数をカウントしたりと実際の消費者の動きを実地調査もし、最終決定する。

MOSIS のような最新データベースを利用した市場調査から従来型の実地調査まで、様々な企業独自の努力と工夫が見られる。全て実地調査であることが重要であるとも言いつけない。そこには費用と便益の分岐点があるはずである。しかし、最新のデータベースを駆使した市場調査も、実地調査が必要であることには変わりはない。

このことは、政府の政策立案にも共通するのではなからうか。全ての政策が国民の経済活動の実情を詳細に実地調査して立案される必要は必ずしもなからう(本来はその方が好ましいのであろう)が、今回の景気対策のような迅速な効果が期待されている最重要な政策については、必要なデータと実地調査を絡ませながらきめ細やかに立案する必要があるのではなからうか。(拓殖大学アジア情報センター所長)

ハン並みに大事で欠かせない。テレビも運転免許も持たず、人並みのことは実は出来ないという劣等感を持つが、好きなことのまったただ中で生きている、思えば幸せな人間。(カルテュア・イベントや生活エッセイを執筆)

◇ピーバーになるかも:

日塔富夫



十月三十一日ハロウィーンの午後、とうとうピーバーが姿を現した。トロント・ダウンタウンのビジネス街から自転車でもわずか三十分で行ける所に彼らの家があるのだ。家の回りの水面を三十分程にわたってあちこち行き来し、例のしつぽで水面をたたく姿を見せてくれたのだ。

二日後、グレード4の生徒用テキストブックの仕事が入り、ピーバーを絵にすることになる。ところで数年前、歯医者から君の現在の前歯の奥にもうひとつセットの前歯が隠れていると言われた。この頃木を見るとおもしろいように見える。ピーバーになるのかも知れない。(イラストレーター、映画エッセイを連載、表紙デザインにも時々登場)

歴史の古いローマやイギリスの話なら当然と思うけれども、北米のボストンとかトロントの街の一部が「永久保存」の指定を受けて、建物の取り壊しや改造が禁じられていると云ったら驚く人達が多いかも知れない。

ボストンの中心に位置するビーコンヒルと云えば、あのメイフラワー号の後裔が建設した住宅街であって、それはアメリカの正統派ルーツと云えるのだろう。

トロントの有名なシヨッピング街ヨークビルの裏手にある通りは、この町としては古いとしても、高々百五十年程度のレンガ作りの住宅街ではない。しかし当時馬車を通った道路や車寄せとか馬をつないだ家の構造がそのまま残っていて、街路灯も最近電気からわざわざガス灯に戻したところがなかなかニクイ。又改造をしないという条件つきだが、塗装やレンガ修理等で市から助成金までつくと聞いた事がある。

第二次大戦ではヨーロッパの多くの都市が徹底的な破壊を受けた。ベルリンやワルシャワでは市民が破壊前の昔の写真を探し出して、瓦礫の山からレンガを拾って、まさにモザイクのように一つ一つ組み合せ、オリジナルの宮殿や教会ばかりでなく昔のままの街並みを数十年もかけて復原しつつあるという話をよく耳にする。技術革新が進んで、世の中がどれだけ便利になっても伝統を何と

か維持したいという欧米人の執念に関心を払わなければ、と思うのである。そしてこの種の保存運動が明治村のように保存のための保存でなく、人々を住まわせ生活のおおいを残した、町全体の復原であることに特色がある。

最近久しぶりに京都を訪れた。京都駅に着いて何よりもビックリさせられたのは、新装の高層駅ビルと

某月某日

古都破壊

半田宏治

駅前そびえ立つ京都タワーとか称するテレビ塔のミスマッチである。

元々京都の盆地をかこむ優しい山の稜線から云つても、コンクリートや鉄の素材はこの町では全く不協和なものに、まるであたりを平然と無視し、睥睨するこの種の「近代」建築に怒りすら覚えてしまう。明らかに東京から発信される無国籍消費「文化」を無条件に受け入れてしまったらしい京都はどこにいつてしま

のだろうか？

個人の趣味と云えばそれまでの事だが、私は神社仏閣の名所巡りはどちらかというと苦手である。人混みを嫌うという事もあるが、観光名所というのはどうしても生活観が欠けるので、興味が湧かないからだと思う。むしろ碁盤の目にそつとつましくたたずむ、昔ながらの商家の街並を眺める方が好きである。

雨や風にさらされて、金箔がはげ落ちアメ色に変色した見事な木彫り看板が、独特の格子戸をおおい被さつて人通りを見下ろしている。京都の商家は昔、その間口の幅で課税されたので、どの家も正面は狭く、そして奥行きは深いウナギの寝床になつている。裏通りの建物は今や殆ど民家に転じ、それでも中には何代にもわたつて和菓子、海産物、漬物、茶等々の店が続いていて、その軒先をのぞくだけでホッとさせられるのだ。和服が廃つて絹織物を中心とした京都の一大伝統産業が消えていくのは悲しい。時代の趨勢はこの町にとつては逆風かも知れないが、なんとかくいしばつてこの街並を残して欲しいと思ひながら又別の道へ歩く。

京の町を歩きながら気がつくことは、こうした長屋のように並べられた商家の通りに所々虫歯が抜かれたように空地が目立つことである。そしてこの細長い土地に建てられたベシビルとでも呼ぶべきマンションが増えている。これは商家の何代も

継がれてきた木造の建物とは全く異質であり、あの京都の駅前ビルの発想なのだ。

この実に嘆かわしい状況はどうやら相続税のなせるワザのようである。つまり代々継いで来た家屋敷は親が他界するとイヤでも相続税の対象となる。この税金を負担出来ない人はこの不動産を物納せざるを得ない。所が、物納を受けると大蔵省国税庁は「さら地」、つまり家屋を壊さないと受理しないシステムなのだ。マンション建設はこの税金或いは物納を免れるためのギリギリの選択といえるかも知れない。

古い屋敷を自ら壊し、わざわざ銀行から借金をしてビルを建てる。つまり借金した分、資産価値が減るから節税が出来るといふ訳なのだ。このむごい税金と融通の利かない官僚制のために、何百年と続いて来た庶民の家屋がこうしてまるでガンに冒されるように一つ一つ消滅しつつある。

太平洋戦争中、京都には日本にとって最重要な軍需工場があった。連合国側は東京を空爆し、広島、長崎に原爆を落としても、この京都は攻めなかつた。文化遺産としての京都の価値を認識していたからである。そして五十年後の今、平和と繁栄を取り戻したハズなのに、どうも本当の豊かさからほど遠いと感じるのは、実はそれなりの理由があると考えざるを得ない。

ブレッドクッキー トウリー

杉山園子



町や家々がクリスマスライトで飾られ、早い夕暮れを迎えるこの季節は、車を運転していて、ふとおとぎ話の中にあるような美しさに心を奪われることがあります。オットット、：あわててハンドルを切った時は「気を付けて」と思うのですが、性懲りもなく今年もまた光の魔法に魅せられてしまいます。

ホリデー・シーズンにテーブルの上にもジンジャー・ブレッドで作った可愛らしいトウリーを飾ってみてはいかがでしょう。土台が出来上がったら飾り付けは作り手の想像力でどうにでも変えられます。お子様との協力で、大人のムードで、暖炉のある暖かい居間で午後のお茶を楽しみましょう。

【材料】

原紙(型紙)、ジンジャー・ブレッド・クッキー種二、三回分、食用銀玉ドラジェー(Dragee)、ローヤル・アイシング、厚手のケーキ台、飾り用クッキー、チョコレート、リボン

【用意するもの】

大型のベーキングシート二枚、絞り出し袋と先(※など数種類)、ナイフ、ピンセット
*ベーキング用テフロン・ライナー・シート

漸くカナダにも出回ってきたようです。スーパーマーケットでも売っている所がありますから探してみてください(テフロン製、Teflon Bakeware Liner)。紙のシートでも間に合いますが、このシートはとても便利です。からお台所用品の仲間にぜひ加えて下さい。お値段はお店により六

ルから二十ドルまで、相当差がありますから、ショッピングしてみましよう。

*クリスマス用クッキー・カッター
大小星型、キャンディー・ケーン、ブーツなど。星はクリスマス・トウリーのでつべんに飾ります。

★厚紙の型紙作り

クラフト用紙で、縦二八センチ、横二四センチの長方形を一枚(作業用)、高さ二八センチ、底辺十二センチの直角三角形を一枚(木の土台用)の型紙を作ります。

★ジンジャー・ブレッド・クッキー

【クッキーの種を作る】

材料は一回分、ケーキ粉百七十五グラム、ベーキングソーダ小さじ四分の一、シナモン(粉)小さじ一、ジンジャー(粉)小さじ一、無塩バター六五グラム、砂糖七五グラム、卵黄一個分(一度に三、四回分まとめて種を作っておくと便利です)

【作り方】

- 1 粉とベーキングソーダ、塩ひとつまみ、シナモン、ジンジャーを合わせて、ふるいます。
- 2 一センチ角位に切ったバターをふるった粉類に加え、両手でもむようにしてパン種のような状態になるまで混ぜ合わせます。
- 3 2に砂糖、メープルシロップ、卵黄を加え、ひとまとめになるように軽く練り合わせます。(写真1、2)

4 ラップに包み、三十分ほど冷蔵庫で寝かせます。

*この材料を二、三倍一度に作ってもよいのですが、粉をふるったり、バターを混ぜ合わせる作業などは、一回分ずつ少量で行った方が扱いやすいと思います。私はこの一個分を三、四回繰り返して、一つずつラップしたものの前日に作り、ビニール袋に入れて用意しておきます。余った種はクッキー型で抜いておやつ用のクッキーが出来ますから無駄になることはありません。

【焼き方】
(下準備)
1 寝かせたクッキー生地を室温に出します。
2 オーブンは三七五度F(百八十八度C)に温めておきます。
3 ベーキングシート二枚は油を塗るかまたはベーキング用の紙、あるいはテフロンシートをしいて用意します。

- 4 クッキー生地を伸ばす台と打ち粉(分量外のケーキ粉)をたっぷり用意します。
- 5 ロールには粉をすり込んでおきます。

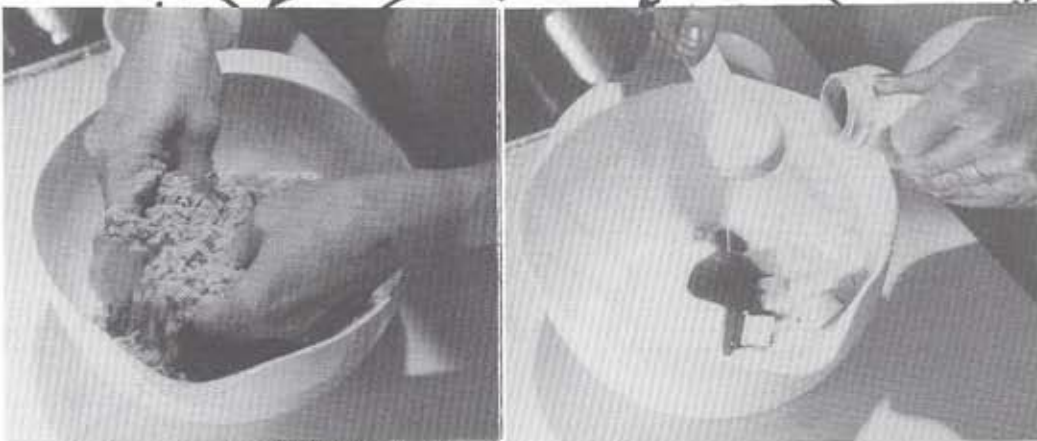
(作り方)

一回分の生地で最高四枚の三角形が取れるのですが、焼き上がり相当薄く、初めての方には組み立てる時にクッキーが割れる可能性があるため、今回は多少厚めに二、三枚とるようにします。そのため、本来は三角形八枚を組み合わせて木にするのですが、今回は六枚で仕上げることになります。

またクッキーの生地の扱いになれ

ジンジャー で作る

(1)メープルシロップを加える



写真(2)軽く練り合わせる

ていらつしやる方は、二枚分の生地を一度に伸ばして頂いてよいのですが、初めて挑戦！の方は一枚ずつ、生地を二、三分に分けてから伸ばす方が作業がしやすいと思います。今回は一回分で三角形を二枚取ることにして進めますので、生地三回の用意が必要です。

1 クッキー種を二等分し、五〜七ミリの厚さに伸ばします。作業台に打ち粉をし、ここに2分の1の生地を円形に整えてのせ、ロールで伸ばし型紙をのせて三角形がたつぷり入る大きさまで広げます。

(写真3)

2 型を生地の上のせ、軽くかつ動かないように押さえてよく切れるナイフで型に沿って生地を切っていきます。余分な生地は取り除きます。(写真4)

*角の所は生地を引っ張ったり、動いたりしないよう、特に注意します。
3 大きな型紙で、三角形をすくい取るようにし、ペーキングシートに移します。シートにのせる時に生地を引っ張ると出来上がりが崩れ

(3)ロールで伸ばす



ますから注意して下さい。(写真5)
4 生地を竹くしで所々穴をあけ、空気抜きをし、クッキーがデコボコにならないようにします。
5 残った回りの生地をまとめ、手早く同じ位の厚さに伸ばし、飾り用のクッキーを型で抜いたり、ナイフで切り取って作り、クッキーシートに間隔をあけてのせ、オーブンで焼きます。

*焼き時間はオーブンによって違うので、自分のオーブンの状態を一枚目を焼く時によく見ておきます。大体七〜十分で焼き上がるはずですが、小さいものは早く焼けるので、出来たら三角形は三角だけで、小物は小物で焼くようにしましょう。ただ次の三角を作るのに余り時間がかかりすぎると、生地が延びてしまいますから手早く作業をして下さい。

*飾り用のクッキーは色々な形で抜き、後でアイシングで飾ります。今回は星、ハート、汽車、靴、キャンディゲーンなどを作りました。
6 焼けたら荒熱がとれるまで、クッキーシートの上で冷まします。焼

(4)型紙を当てて切る



き上がりはまだ柔らかいので絶対に動かさないで下さい。しっかりときたら網の上に平らになるように置き、完全に冷まします。

* 次の三角形や飾り用クッキーを焼く時は、クッキーシートを完全に冷ましてから使います。裏側に水をさすと流しかけると早く使えます。

三角形六枚と飾り用のクッキー大小が揃ったら組み立てます。ここで、ローヤルアイシングを作ります。これはクッキーの飾りを描くためと役割をします。アイシングが柔らかすぎると飾りが流れてしまう上、ノリの役目をしなくなるので、堅さの調整が一番大切になります。

★ローヤルアイシング

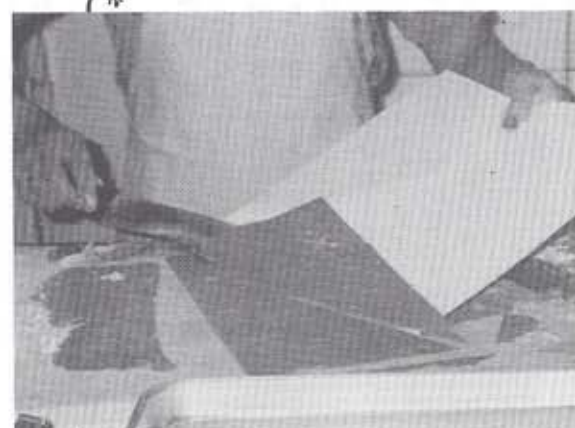
【材料】

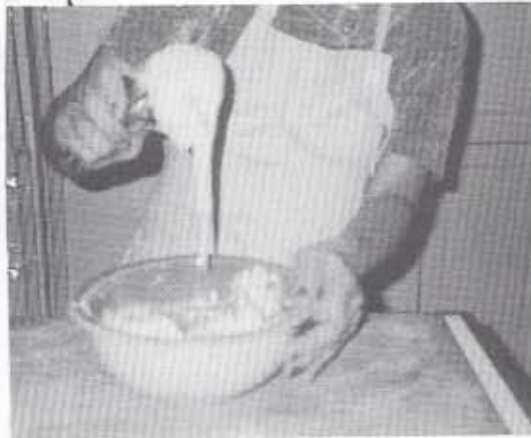
卵白一、二個分、アイシングシュガー二百〜二百五十グラム

【作り方】

1 卵白を軽く溶き混ぜ、ここにアイシングシュガーを少しずつ加えて、

(5)ペーキングシートに移す





(6)アイシングの練り加減に注意



(7)アイシングで飾る



(8)三角形を組み合わせる



(9)クッキーを付けて飾る



練ります。
2ぶつぶつのないように混ぜ合わせてゆき、角(つ)が崩れ落ちて来ない程度まで調整します。(写真6)
3絞り出し袋を二つ用意し、一つは細い・口の先を、もう一つは花型、波型などの先を付け、アイシングをうつつし入れます。(先の付け替えが自由に出来るものを使うと便利です。ケーキの材料屋さんで扱っています)

★組み立て

1 三角形の表面の穴にアイシングを小さな水玉模様絞り出し、その上に金か銀の飾り玉、ドラジェー(Drags)を飾り付けます。(写真7)
2 六枚の飾りが終わったら、厚手の土台用紙(完全に水平のもの)を用意します。
3 六枚の場合は、各々の間隔を六十度にとってアイシングでくつつけていきます。まず一枚目の三角の底に太めの先を付けた絞り出し袋からアイシングを付け、土台に立てます。次に二枚目の三角の底と高さの部分にアイシングを付け一枚目と二枚目をつなげます。順次くり返し、六枚を合わせて木を作ります。(写真8)

*この作業は焦らずにいねいにします。頂点をアルミフォイルなどで押さえながらすると、作業が楽です。手が四本欲しい一瞬です。六枚組み終えたら、アイシングが固まるまで涼しい所に数時間置いておきます。この間に飾り付け用クッキーにアイシングで模様をつけます。
4 しっかりと木が固まったら、三角形の裏面にアイシングで水玉模様を付けます。奥の方は手が入りにくいので、ピンセットを使ってドラジェーをつけていきます。
5 飾り用クッキーの裏側にアイシングを付け、4の木に付けます。きれいな紙にくるんだチョコレートやキャンディーなどもよいでしょう。

う。ただし余り重たいものはだめです。(写真9)
6 頂点に大きめの星を飾り、木の裾は大型のクッキーを飾っていきます。リボン、ビーズで飾りの仕上げをします。大きなセロファンで包んで置いてクリスマスデーまで飾って置いたり、プレゼントにあげても喜ばれることでしょう。
ホリデー・シーズン、ケーキ屋さんのショーウィンドーに飾られているお伽の国の夢のようなジンジャーブレッド・クッキーのハウスやトゥリーを眺めて、自分でも作ってみたいナ、と思われたことがあるのではないのでしょうか? ドリームハウスやトゥリーにぜひ一度挑戦してみてください。慣れると案外簡単に作れます。ジンジャーブレッドを材料に、汽車、車、船やヨットなど、いろいろなものを作形していくのは楽しいものです。挑戦なさった方は出来上がり写真を編集室までお送り下さい。

西暦二千年問題を ぶっ飛ばせ!

森貞一弘

北米では無闇やたらと「西暦二千年問題(Y2K)」なんて騒いでいる。これ結構、真剣な問題らしく、大手電算機メーカーである我が社(と言っても僕は社長ではない)では最近、三千人ほど人材派遣会社から雑用社員を借りている。「嫌だねえ、こんな青臭い連中が周りをうるちよるするんだったら能率がますます悪くなるよ」と評価を間近にして文句も言いたくなる……。そう言えば、先日、社長直々に「来年(一九九九年)の休暇スケジュールは、お客様(二千年問題対応の)事情を最重視し、場合によっては休暇の再来年への延期も許可する。」なんて緊張した内容の電子メールが届いていた。「へえシステム・エンジニアやプログラマーの人達って気の毒だね」と未だに平社員である暢気さに感謝した。

【二千年問題って何?】

昔、僕の原付バイクには四桁の走行距離メーターが付いていた。つまり一万キロに達するとメーターはゼロに戻るのである。メーターがゼロでも決して新品になったという事ではない。そのバイク、見た目は「おっさん型」だが丈夫で結局、四万キロほど乗ってから、「新品同様、調子良好」として売れることも可能だった。

小切手の日付の部分を見てもらいたい。僕の手元にあるものは全て



便宜上、年号の部分に「19」と印刷されている。クレジット・カードや葉などの有効期限には西暦二千年を意味する「00」という表示が目につく。このように日常生活では全く問題のない二桁表示だが、コンピュータは、あまりにも頑固なので「00」は二千年(閏年)でなく千九百年(閏年ではない)として捉え

【どんな影響があるの?】

要するに西暦年数で下二桁だけが四桁全部を使っているかでコンピュータ(厳密に言えば日付のついたタイマーを内蔵している製品なども含めて)の出す曜日や日数に関する計算が変わってくるだけの話である。逆に言えば、それに関係ない部分は支障がない。「電気、ガス、水道や電話が止まる」なんて噂はノストラダムスとかいう昔の太った数学者や怪しげな宗教的な世紀末への予言と入りまじった混乱に過ぎない。(電気やガス、曜日が変わっても根本的には、物理的には同じなのだ。まあ電話には週末料金とかいうのが

あるが、曜日によって使用できない事はない。)ビデオやファックスだって僕、個人としては予約録画や送信予約なんて複雑な機能は使ったことはない。銀行だって貸しているローンの利子の計算を間違っ(日数がマインナスになるので)、客の借金を数倍にして貯金として入金するような馬鹿なまねはしないだろう。(そうしてくれれば僕も含めて多くの庶民は助かるのだが……)

【本当の恐怖はどこから?】

「二桁から四桁に変換するのが何故、そんなに難しいのか?」という素朴な疑問だが、昔の人は今よりずっと根気があつて頭脳を駆使して考えていたのに対して、今は便利になりすぎてその便利さに依存しすぎている点にある。例えば初期の商用プログラム開発言語に「COBOL」というのがある。多分、未だに殆どの請求書はこのコボルによって作られたアプリケーションで印刷されているのだから、残念ながら、この化石化した芸術ともいえる智慧の結晶を解析して変更できる人材がいらないのだ。先ほどちよつと書いた閏年の公式ですらカレンダーに頼っているの、計算できないプログラマーも多いだろう。人間、努力しないといつか知らず知らずの内に楽な方向に進んでしまつて、いつかは、しつべ返しがあるって事でしょうか。

【得する人、損する人】

「二千年特需」って言葉がある。こういう世間を騒がす話題のある時は必ず得するヤツと損するヤツが出てくる。ブームに乗った古典派のプログラマー達とその分、会社が忙しく

なるので便乗のアルバイト達が得する人。損する人は、そんな余計な出費を払う必要のある企業側。(まあ最終的には多かれ少なかれ庶民にも影響するのですが)でも、これで甘い汁を吸った人でも「二千年対策」が終われば失業するわけで、一時的な景気の良さの後にちよつとした不況が訪れるでしょう。

【みんなで目を開こう】

よく考えると日本では、昭和から平成に変わった時、いろんな感情も入れ混じる中、時間的な余裕もないので、二千年問題よりも遙かに大変だったと思います。暦や時間の概念は結局のところ、人間が自分たちの生活に便利ないように設定したもので、九十九年から二千年になった所で物理、自然界や生命の法則が変わるわけではありません。二千年の正月元旦に：自動車のエンジンが掛からなくなる、飛行機が墜落する、貸しビデオが見られなくなる、電気もガスも止まる、そんな事は絶対にありません。ましてや太陽が昇って来ないことや、妊娠している人の出産予定日が永久に来ないってこともありません。「二千年対応」なんて殺し文句を付けた製品が世の中に出回るでしょうが、だまされることなく、現実を直視しましょう。それが次の不況を防ぐ手段です。

さあ、今日も張り切ってテニスに行こう。最近、自信も付いて、アガシに似てきたぞ。西暦二千年にはひよつとして平社員から脱出できるかも知れない。トンネルの向こうの明かりが見えてきた。頑張ろう。これが本当の僕の「二千年問題」だ。

起きたことと 起きようとしていること

フランス革命と大恐慌から学ぶ
今の日本経済

足立誠之



◇ 国家財政破綻が原因で起こったフランス革命

一七八八年のフランス国家予算の編成は難航を極めた。何より支出中のデットサービス（借入金利息支払いと元本返済額の合計）が全体の五〇%を超えてしまったのである。（ちなみに日本の九八年度国家予算の当初の緊縮型予算原案ではデットサービスの支出に占める割合は二二%）。

更に困ったことにいかに努力してもその支出をカバーする収入が見込めなくなってしまうたのである。借金当てなど、もうとうになかった。やむなく政府は僧侶と貴族にも新たな税金が課せられる制度の導入を図った。これに反発した貴族・僧侶は国王に三部会の開催を求める。

フランス革命はまず貴族・僧侶階級の王権への対決から始まり、やがて第三階級の自由・平等・博愛を求め革命へと発展して行き、国王のみならず貴族・僧侶の特権階級をも滅ぼすことで終息した。要すれば僧侶・貴族の自分達の特権を護るといふ当初の目論見とは全く正反対の結果となつてしまったのである。

フランス革命は旧体制が時代の變化に対応できなくなったことが原因とされるが、その矛盾が結局国家の

資金繰りの上で表面化したことは注目される。

今日の日本では、景気回復のための財政出動、減税が叫ばれ、国債増発は朝野の声となつてゐる。ちょうど二年前、財政再建、行政改革が叫ばれそれに反対する者は皆無のような状態であつたことが嘘のような状況となつてゐる。中には赤字国債の増発が全く経済の前途に不安をもたらすことがないという説を一流紙に堂々と載せる一流大学の学者まで現れる始末である。

しかしながら、国の借金が無制限に行けると考えることが誤りであることは別にフランスの例を引くまでもない。過去借金の増大の克服に苦勞しなかつた国はない。因みに、徳川時代の初期には幕府は膨大な蓄えを擁していたが、それが時代の推移と共に減少、ついには借金で首が回らなくなる。このために行われた享保の改革、寛政の改革、天保の改革何れも成功せず、幕府滅亡を迎えたのである。徳川時代の財政問題は社会制度、体制の矛盾と表裏一体となつてしまつていたのであり、フランス革命に一脈通じるものがある点は興味深い。

◇ 危険な赤字国債

あのフランス革命のトリックガーが、その財政解決のための課税に端を発したように、今のところなりを潜めてゐるかに見える財政赤字の増大は、必ず日本の将来にとつて更に大きな問題となつて来ることを此処で断言しておかなければならない。思い起こせば日本の為政者、そして指導者層の付和雷同、無定見ぶりはこの十年

ほどあまりにひどすぎた。又、歴史に学ばなかつたこと、学ぼうとしなかつたこと、も信じられないほどであつた。

バブルの際に、これがバブルであると警告した識者はほとんどいなくなつたし、いてもマスコミはそういう意見に発言の機会さえ与えなかつた。（当時は誰もが気づかなかつたとの発言が最近行われることがあるが、それはちがう。あの異常な状況はおかしいと思わない方がおかしい。）

バブル崩壊後もそうであつた。バブル崩壊による経済への影響についての見方は、世に言う識者ほど楽観的であつた。ようやく景気の変調に気づき、政府により採られた手は公共投資と減税、そして低金利政策であつた。

この政策の結果、国、地方の債券は年々急膨張していった。一方、サッチャー政権の英国、そしてニュージールランド、カナダなどは昔年の債務解消のために緊縮財政、公務員の削減などの政策を採り、その長年の努力が実りつつあるように見られた。日本の景気対策がその効果を挙げるよりもむしろ財政の悪化の方が顕著になり始めると、雰囲気は一変する。赤字カットの厳しい政策の方が、テレグエーションと共に識者の意見としてマスコミに、ごく当たり前の正論のように（場合によってはバラ色の予想付きで）取り上げられるようになった。

一九九六年の衆議院選挙はこの厳しい財政再建政策を火だるまになつて推進するとした橋本自民党政権の勝利で終わった。一九九七年の予算は、この選挙の公約（それは多くの工

コノミスト、識者の主張に一致したものである)に沿って打ち出され、特別減税の廃止、消費税の二%引き上げ、社会保険料の引き上げが実施された。

景気は一変して悪化する。秋に入ると三洋証券、山一証券、北海道拓殖銀行と次々に倒産、株価は下がり、年末には東食が倒産する。一九九八年景気は一層の悪化を示し、株価は更に下落して行つたし、日本長期信用銀行は債務超過となり、過去に例を見ない国家の管理下に置かれる。

この間、九七年後半の時点で、識者の主張は一変し始める。学者、エコノミストは過去の発言(橋本首相の「火だるま」発言はそれに乗せられたもの)を忘れたかのように、政府の無策を批判し、財政支出、減税を声高に唱えるようになった。前述の赤字国債無害論もこの一つであった。

◇バブルがはじけた大恐慌

さて、これに関係して、アメリカの一九二九年のニューヨーク株式大暴落に端を発する大恐慌をたどることにする。ニューヨーク株式大暴落直後のダメージの中で、当時のフーパー大統領は有効需要の落ち込みを避けるため、直ちに経営者、資本家に解雇と賃金引き下げを行わないように、要すれば雇用と賃金据え置きを呼びかけた。フーパー大統領は今日言われるように無能な大統領では決してなかった。あえて言うならばその時大統領であることが悪かつたのである。(「シンス・イエスタデー」より)。結論から言えば、未曾有のこの大恐慌と

いう減少には当時誰もが対応しきれなかった。景気は後退を続け、一九三二年には最悪となる。

一九三二年の大統領選挙に立候補したフランクリン・D・ルーズベルトはフーパーを敗り、当選を果たし、一九三三年に大統領に就任する。ルーズベルトはいわゆるニューディール政策を採用、財政支出による景気拡大を図られ、景気はゆつくりと回復を示す。しかしながら、一方で財政の均衡は失われそれが問題となり始める。

一九三七年の第二次ルーズベルト政権は財政均衡予算をもつてスタートすることとなった。景気は忽ちにして悪化、一九三八年には一九三二年に次ぐ、あるいはそれをも凌ぎかねない大不況となった。政府は再び財政支出に依存する政策を採用せざるを得なくなる。そして翌一九三九年、第二次大戦が始まりアメリカ経済が息を吹き返すことになるのである。

◇歴史から学ぶもの

バブル崩壊から今日に至る日本経済の歴史は、薄気味の悪いほどアメリカの歴史の歩みを六十年後に正確にたどっている。しかもそういつたことへの注目が払われることなく。

一九九七年の日本の予算はアメリカの一九三七年の財政均衡予算とその翌年の不況の経験を少なくとも再調査した後で立てられるべきであったし、更に根本的にバブルとその崩壊の分析を十分に行つた上での慎重な予算であるべきであった。

日本はアメリカの歴史にも学ばなかつたし、今またフランスの歴史にも

学ばず、更なる苦難の道を歩もうとしている。九八年度の緊縮型の予算原案では収入の国債依存度(借金への依存度)は二〇%であった。それが一年も経たぬうちに、九八年度の実際の予算の国債依存度は三五%を超えると予想されるにいたっている。

このままでは数年を経ずして、国債依存度は五〇%を超えることになる。そしていつの日か予算支出に占めるデットサービス割合も恐ろしい水準になり、借金の返済と利息の支払いに予算のほとんどが費やされる日が確実にやがて来るはずである。

フランス革命前夜の財政問題が財政学者・経済学者にとつては手に余る問題になっていったように、現在の日本の財政問題は決して生やさしい問題ではない。いずれエコノミストの手に余る問題になって行くであろう。国民がこの問題の深刻さを理解し、覚悟を決めることがまず必要である。それをまず自ら理解し、説くのが世の識者の第一の務めであるべきだったのである。

諺に曰く、

「賢者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」と。

*参考文献= *The Coming of French Revolution* by Georges Lefebvre translated by R.R.Pliner (Princeton University Press. 本書はフランスにおいて革命百五十周年祝賀ナショナルコミティーに関連して一九三九年に出版された。)

「オンリー・イエスタデー」シンス・イエスタデー「フレデリック・アレン著(筑摩書房)。「大恐慌の謎の経済学」関岡正弘著(ダイヤモンド社)他

夢広がる人と人とのコミュニケーション

[コンサルティング] [パソコン、インターネット導入] [パソコン講習]

システム診断/業務分析: 現状システムや業務内容の最適化: 日本語環境を整える

ハードウェアのセットアップ、日本語ソフト他の組み込み: データー入力作業の代行

[トラブル診断/定期サポート] [日本語ソフトウェア、システムの販売]

[各種日本語出版物] タウンページ、カタログ、マニュアル、会社案内、マガジン他



タウンページとコンピューターに関するお問い合わせは

Unitech Trading /西沢まで...

623 Village Parkway, Unionville, Ont. L3R 2K8

Tel:(905) 477-9274 Fax:(905) 477-0360

コンピューターとタウンページ

七年位前になるが、私はちょっと変わった会の会員になった。それはある銀行のゴールドカードを持った六十歳以上を会員としたエメラルド・クラブという名称の会で、つまりは私以外の人は金と暇を持って余しているジジババ集団である。

金と暇があるから催しも派手で、外国旅行は勿論のこと、月例会は一流レストラン。ゴールドカードの発行元の銀行地下室は、常時使えるサロンとして解放している。…というところも喜んで利用しているように聞こえるが、何だかジジババ達に逢ったって楽しくなさそうだし、サロンでブリッジなんかやったりしてクソ面白くもないに決まっているから、そんな会には行かない。花札のクイコイでもやらしてくるなら行かないものでもないけど…。一度例会に出てみたら男はチビ、ハゲ。女はキンキラキンのトド…の集団がお上品にホヤホヤとやっているんだもの、私のいる場所ではないのだ。

ところが毎月送られてくる催し物の欄をみていたら「男の料理教室」と云う勉強会が開設されている。

その前から最近東京では男の料理教室ブームで私の住んでいる市でも、パソコンのフォーラムでも、雑誌でも、とにかく男が料理するのである。

今までの私なら「シエフなら話は別だけど、男の癖に台所をウロウロするでない！」と一喝していたのだが、「待てヨ」と思い当たる事があった。自分の亭主の事である。

私が先に死んだら、亭主は今のままならゴハン一つ炊けない、味噌汁一つ作れない凡人男ではないか。

次の奥さんが来るまで少しでも食い繋ぎが出来ないと、セブンイレブンで弁当買うばかりが能ではないし…というわけで、そのエメラルド・クラブの「男の料理教室」へ行って貰うことにした。

東・京・裏・通・信

「男の料理」事情

尼子三矢子



嫌々出かけた亭主の第一日目の反応は「本当はアルコール禁止なんだけど、誰かがゴツソリ持って来た酒飲んで、作った料理喰って面白かったよ」と云うのである。

次の月は「〇〇さんが台湾から買ってきたカラスミのお土産くれたよ」と友達も出来たらしい。次の月は「先生が休みだけど、先

生なしで皆で集まって、オムレツ作って飲んだ」という具合に快調だった。一年たった頃、初めて「それでどんなお料理習っているの？」と聞いてみた。「ええとねえ…今日は合鴨のテリーヌ、バルサミコ風味のサラダ、ラムチャップ、アンチョビソースのスパゲッティ、ブイヤベース」…。

「ナヌ？」と私は飛び上がった。味噌汁の美味しい作り方でも習っているのかと思ったら、家庭で作る食べ物ではなく、舌をかみそうなヘンナモノをやっていたのだ。

そうこうしているうちに二年がたつて、男の料理教室は修了することになった。最後の日はそれぞれの奥さん（奥さんの居ない人は適当にお母さんでもガールフレンドでも）に自分の作った料理を食べて貰おうという主催者側の発案で、私も出かけていくハメになった。

少し遅れて教室に入って行くと、男性はまだキッチンの中、女性達はずでに知り合いらしくお喋り中だ。「ソースってその国の文化よねえ、特にフランスのソースは文化の結晶ね」

ケツ、今男達が作っているボールの中の黄色いヤツが、何で文化の結晶なんかであるものか！

「奥様、バリは如何でした？ トウールダルジャンに行かれた？」
「ええ二度ばかり、あの札頂いたわよ。」

どうやらそのトウールダルジャンとかいう店で鴨を食べると「あなたの

召し上がった鴨は当店の何番目の鴨です」という番号札をくれるらしいのだ。バカ馬鹿らしい。だからどうしたというのだ。

さて我が亭主を含め男達の作った料理である。「子牛のブライムリブ（グレイビーソース）、マカロニサラダ、ピソワーズ、デザート」。

子牛のブライムリブは美味しいと、お世辞を云ったら、先生が

「このオーブンは蒸気を出しながら焼くナニヤラカンヤラ、オーブンのので、こんなにフワリ焼く事が出来るんですよ」

と仰る。その上、今日の料理は四時間掛かったとのこと。そう云えば三時から始まる会食なのにウチの亭主は十時に家を出て行ったわけ。私はついに耐まり兼ね、隣同士になつたどこかの奥さんに云った。

「四時間も一食の料理に掛けるなんて現実には毎日やってらんないわ。私なら三十分もあればゴハン炊いて、塩焼いて、納豆かいて、ワカメの味噌汁作って、ええと…キューリとキャベツのもみ漬け位作っちゃうわ」

これは隣に座った奥さんに思いつき切りウケた。彼女は手を叩いて喜んで、私に握手まで求めて来た。

どうだトウールダルジャン、こんな男の料理こそ日本では文化なのだよ。



市電運転士の怒声 私の人種差別的体験

香西宏昭

前回、夏のトロント市を訪ねることになった経緯について投稿した時、「居心地の良さに三度目の夏を」と書きましたが、そのこと、初めて人種差別的な体験をしたので、ご報告しましょう。

時は八月二十八日の午後六時半ごろでした。プロア通りの地下鉄クリステイ駅近くの韓国人街で買い物をして、市電のバスースト通りを下してダンダス通りへ出ようと電車に乗ったのですが、乗った時には乗り換えの必要がないと考え乗換券を受け取らず乗車したところ、途中の車庫のような所で止まり、乗客が全員、降りてしまいました。どうやら終着駅らしいので、運転士に「終着駅ですか？ダンダス通りの方へ生き

たいのですが」と聞くと、大柄な欧米系の彼はこちらを向きもせず、指で右の方を指すのです。そちらの方へ行けばいいことはわかっていたが乗車券はどうなるのだろうか？私は「乗換券をくれ」というつもりで手を出したところ、いきなり大声で怒鳴りつけられたのです。（私の語学力のせいで）何を言ったのかは全くわからないう。だから、さつき渡そうとしたじやないか」と言ったのかも知れませんが。

まあ、いずれにしても市電の乗車券一枚のことだと思えば、私は何も言わないで、すこすこと降りてきたのですが、帰り道、腹が煮えくり返るほど悔しかったのは、「なぜ、怒鳴る必要があるのか」ということでした。そして、自分自身が情けなくてしかたがありませんでした。なぜ、怒鳴り返さなかったのか……。日本語でいいじゃないか。「怒鳴るな！お前は公務員だろう。私は乗客だぞ」と。

確かに非は当方にあります。乗換券が欲しければ乗った時に取っておけば良かったのだし、第一、どうやら行き先を間違えて乗つたらしいのです。それに私には言葉の上でのハインディ・キヤップがある。運転士がいらいらするのは理解できます。

だが、それならそれで普通の言葉で説明すれば済むことではないだろうか。意味がわからなくても当方が悪いのだなと感じれば黙って降りますよ。私はここで次のように考えます。仮に間違えたとして、それが欧米系の女性だったら運転士の態度は

どうだったろう？いきなり怒鳴るとは絶対にありませんね。では、欧米系の男性だったら……これもまず、怒鳴らないでしょう。相手がアジア系の男だから怒鳴りつけた……私はそう判断して構わないと思います。

私は初めてカナダで短期滞在した一昨年（一九九六年）、カナダが人種差別感のない国であると感じたものですから、モントリオールの観光バスで乗り合わせた日本人女性に（その人はカナダの大学を卒業したという事だったので）念のためにカナダの人種差別について聞いてみたことがあります。彼女の答えは「心底はわかりませんが、表面上は（人種差別は）感じられませんね」というものでした。今、私はこの人の言葉をしみじみと思ひ出しています。本当にそうなんだなあ、何かがあれば爆発する。それがこの国の人種差別感なんだと。

「何か……それはこの国の習慣、ルールが破られることだと思いません。悪いことを承知の上の犯罪やルール違反は論外として、例えば無知なるが故のミス、つい犯してしまつたミスなどについては、普通に考えれば注意するか説明して直させればいいことだと思われませんが、相手为非欧米系であるがために怒鳴りつける……潜在的に存在する感情が爆発する。こういうことでしょうか。当然、ミスを犯さなければいいということになりますね。しかし、世の中、絶対にミスをしない人などいるはずがありません。ですから、ミスをして

怒鳴られたら、怒鳴り返すか怒鳴つたことの非をさとして反省させることでしよう。泣き寝入りはいけません。特に相手が公務員の場合、きちんとした対応を求めるべきです。必要なら上級管理職に伝えて善処を求めて行かないと事態はいつまでもよくならないと思います。（私にはできませんでしたが……）

もし、「それは感じすぎ、考えすぎだよ」とおっしゃる方があつたら、その人に申し上げたい。私ははつきりと人格が傷つけられたと認識しているのです。六十年以上、日本で生活していますが、市電や市バスに乗つて運転手から怒鳴られた経験はないし、そうした光景を見たこともありません。もし、カナダでは当たり前のことだとしたら、カナダという国は野蛮な国ですね……と。

なお、私のカナダ滞在は三年で計六ヶ月を越しますが、冒頭に書いたようにこんな不愉快な思いをしたのは初めてでした。街なかですれ違つたり図書館などで応待に出た方たちは皆、紳士（淑女）的で気持ちよかつたことを追記し、ここに書いたような例はごく一部であらうことを強調しておきたいと思ひます。

また考えてみれば感謝してもいい体験だったかもしれせん。カナダの一部の人達の素顔の一端を垣間見ることができたのですから。（そして本誌に寄稿するネタを提供してくれたのですから！）

（無職、横浜市在住）



Nakalat

晩秋のナカラットに憩う

BC内陸の

フィッシングと

ハンティング

山中康光



長年の取引先、ヨーロッパの船会社M会長より毎年、BC州内陸のナカラット・ロッジに十月中旬、ハンティング、フィッシングの誘いがあるが業務の都合で実現しなかった。しかし、この一、二年やっと多少余裕が出来て昨秋に続きお誘いを受けることにした。

ナカラット・ロッジは、BC州内陸北部のプリンス・ジョージより北西約二百キロにフォート・セント・ジエームズなる小さな町があり、幅二十キロ、長さ約百キロの細長いスチュアート湖がこの町から西に長くのびている。

陸上でのアクセスはなく、同社の専用クルーズで約二時間半で対岸の目的地ナカラットに着く。聞けば一九六〇年代初めに、アルバータ州でオイル事業で産をなした米国人実業家ウット氏夫妻がゼロから開拓してログ・キャビンを建て、夏の間住んでいたが十年程前に同船会社が買い取って徐々に整備し、立派なロッジ十棟を建て、管理人をおいて年間メインテナンスに努めているというものである。

時は十月十七日、朝九時バンクーパーを発つてプリンス・ジョージまで一時間半のフライト、そこから船会社の幹部と共にタクシーでフォート・セント・ジエームズまで二時間程の

旅の間、最近の出来事や趣味の話に花が咲き、ジエムストーン 採掘の話をししばらく聞く。

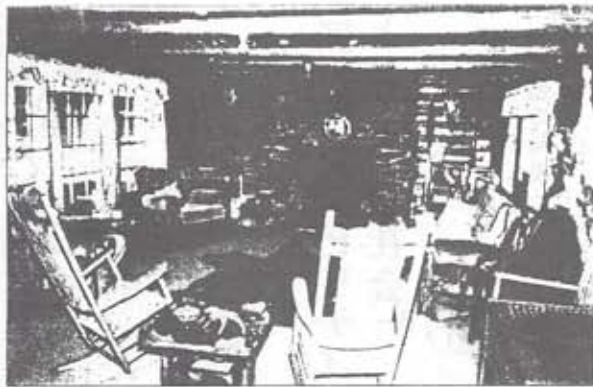
昼、ボート停泊地に着き、顔なじみのアンディと再会、船内で軽食を共にした後、ホワイトキャップの波を受けて三時間弱の船旅で懐かしのナカラットに到着。昨秋同様同社で長年会長だったO氏が笑顔で迎えてくれた。荷物をキャビンに入れメイン・ロッジへ。その間、ハンティング組は射撃のトライをする。六時、夕闇の迫ったロッジ周辺は静寂そのもの、ないだ湖面に大小二隻のボートが静かに停泊しているのみ、十棟あるキャビンからは薪を燃やす煙が上がり、いかにも暖かそうで人の気配が感じられる。

メイン・ロッジでは約一時間カクテルを楽しみながら数人で暖かな暖炉を囲んで、ハンティングの話、この一年のそれぞれの生活や、時折ジエームズを混えての一時を過ごした後、スタッフ一家が心をこめて用意してくれたディナーをワインと共に舌づつみを打ちつつ楽しみ、その後デザートと食後の一杯。常日頃が多忙な時間を忘れたかの様にゆつくりとした時を過ごす。

さて私は昨年ハンティング組について一日中山野を歩きまわって獲物なしでどつと疲れたので今回は釣りに決めた。ロッジではこの十年間の楽しい釣りの成果を写したたくさんの写真が壁にかけられ、自分も運が良ければ大きな鱒が釣れるのではないかと期待しつつ第一夜を迎えた。町より隔離された場所だけに自家発電、普段は何ら問題ないが夜十時には各キャビン共消灯となる。湖畔のキャビンにて物音一つ聞くことなく、わずかに真夜中遠くでたまに動物の吠え声が聞こえるのみである。夜空は空気が澄み満天の星がきらめき、北極星が一段と明るくまるで手の届くところにある様に見える。

翌朝七時朝食の後、ハンティング組は防寒具でかため出発して行った。気温は零度。私は九時頃O氏と二人でガイドと共にロッジより約十キロ湖上をゆっくり釣り糸を流しながらクルーズする。晴天、風は冷たい。ボートの探知機にはかなり大きな魚影が多く映し出されているので今か今かと魚のバイトを待ったが午前中はどうしたことも釣果無し。ガイドによればこのあたりは六、八月がシーズンで十月になるとほとんど釣れなくなると云う。

ランチ後、今度は私一人でガイドと共にロッジのこく近く、比較的浅瀬のところを流してみる。約一時間後、思いがけず強い引きが来た。サツとガイドが一瞬すばやく引きを入れた後、それを受けてリールを巻き上げ、やがて湖面に大きめの魚体がきらりとほねるのが見えた。注意深く船縁に引き寄せて網ですくい上げると四ポンドのきれいな魚体のレインボー・トラウトである。二人で抱き合せて釣果を祝った。その後は



時間のみ経過して一尾も釣れず夕方ロッジに戻る。

○氏もよく釣れたと喜んでくれた。これは翌日のランチにとキッチンで料理してくれ皆で賞味した。夜はその日到着した三人のゲストと総勢十数人で海からのハリバットを楽しんだ。

翌日は同様なスケジュールで六人が三台のトラックに分乗、ハンティングに出発した。私は午前中ゆつくりとロッジで過ごし、これまでのロッジの歴史を記した一冊の記録や毎年の記述のプレートと多くの剥製を見る。午後は二人のガイドと共にポートで二十キロ先までクルージングを楽しむ。ここで又釣果があった。今度は二ポンド弱のかわいい鱒だった。小さくとも魚は魚、キッチンでも「ほとんど釣れたことのないこの時期に大きな成果」とまるで自分のこの様に喜んでくれた。

夕間の迫ったロッジではこの日もハンティングの成果なし。数日前○氏が大きめのムースを仕上げたと。こうして日中はハンティング、フィッシングに、又夜は賑やかに談笑。多忙な日々を忘れ、数日をいっさいの仕事から解放されて男達だけの憩いのひとときを満喫したのである。

船会社のトップ経営者も数日獲物を追って、遠く離れたカナダでエネルギーをハンティングに集中してブッシュを歩き回って過ごす時間も必要であろう。キャビンの一つにステュービッド・キャビンがあり、ここは○氏がしばらく滞在するのを常としている。三泊四日の帰りは思いがけずロッジからプリンス・ジョージまで同社幹部とヘリコプターで一時間の空の旅、下界は晴れてすばらしい緑の山並みであった。

(大昭和丸紅インターナショナル相談役)

FUJIFILM

DL-312 ZOOM



- 38mm-120mm Super EBC Fujinon zoom lens
- Continuous shooting, interval timer and sequential self-timer
- Flash obstruction warning system
- "Drop-In" loading and prewinding



DL-SUPER Mini



- Ultra compact and lightweight
- Aluminum body
- 28mm, f/3.5 Super EBC Fujinon lens
- Auto/Manual switchable focusing system
- Night portrait mode and backlight control
- Flash obstruction warning



FUJI. A new way of seeing things.



「アカウンタピリテイ」と「フェアな社会」

大江一明

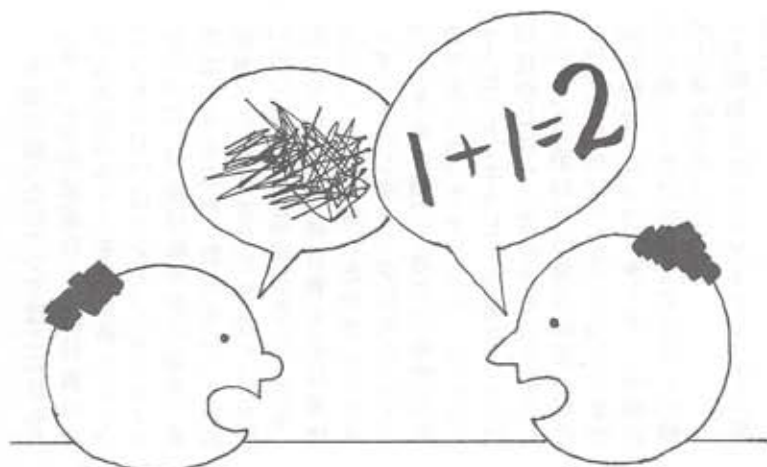
「発想の転換」がもつとも遅れているセクターは、いわゆる規制や既得権に守られている分野で、筆頭グループに位置しているのは、政治、官僚、次点又は民間レベルでは金融、農業といったところであろうか。(個人々人に対する不満ではなくあくまでもその組織、団体が規制等にしばられているという意味合いです。)

問題は、金融や農業に対し大きな権限を保持しているのは、監督官庁つまり政治、官僚であるため、彼らが変われば民間も変わることが出来るのに、日本には彼らを変える積極的法的的手段がほとんど機能していないということなのです。このような状況や体制を残したまま、いくら金融ビッグバンを実施したところで、その効果が限定的、又は最悪の場合マイナス効果となってしまうことは火を見るよりも明らかなのです。

政治や官僚はどう変わるべきか？端的に一言で表現すれば、それはアカウンタピリテイ(説明責任)の徹底

であろう。そしてさらに大切なことは、そのような政治家を我々が選ぶことなのである。政治がしっかりしていればおのずと官僚もかつて優秀といわれていた時代のように本来の機能を回復させるはずである。

もちろん規制が緩和されれば、民間は企業でも個人でも大きな責任と負担が以前にも増して大きくのしかかってくる。そのためにもプロフィットとロスを共有するチャンスやリスクが平等に与えられるような「フェアな社会」を作ることが求められているのである。別な言葉で言い換えれば、「敗者復活」のチャンスを与えるシステムを作ることである。この点も金融ビッグバンを実施する上で大切なポイントなのである。



確かに今の世の中、規制やそれにつながる既得権が横行して、フェアな社会とはいえないような気がする。そのもつとも悪質で耐え難いものは、選挙における定数は正問題と言えるだろうか。これは何をさておき民主主義の根幹である。なぜある人の一票が、別の人の一票の二分の一、三分の一の重みしか無いことが堂々と許されるのだろうか。そもそも源泉徴収という昭和初期の戦争時代に軍部が考え出した専制国家的徴税方法が特定の人達、サラリーマンのみに適用されていることだけでも不平等なのに、さらにその多くのサラリーマンが住む大都市部の一票の重さは地方の二分の一、三分の一なのである。

もちろんそこにはアカウンタピリテイは存在していない。なぜなら、それがあれば当然、是正されているはずだからである。

残念ながらこの選挙制度を変えられるのは、法案を作成する府一立法府、つまり政治家本人達だけなのである。ところがほとんどの政治家は政治家とは利益を選挙区に誘導するのが仕事、早い話が中央の金(税金)をいかに地方にバラ撒くかが仕事であると考えているのである。我々はもう一度、政治家が意識を変えるのを待つのではなく、意識が変わった政治家を選択する手段を持っていることを思い出すべきである。憲法で高々と掲げられている三権分立があまり機能していない以上、まず我々一人一人が意識を変えて行くしかなさそうである。(最高裁は未だに三分の一は違憲ではないという判断を下している。衆議院選挙の時、我々に最高裁判事

の罷免権があることも思い出した。)

日本の景気対策をもう一つ述べたい。それは抜本的な年金改革である。どうも今日の日本人は結局のところ老後の不安から解消されず、そのことが消費の抑制につながっているようである。いったい自分はいくら負担しなければならず、いくら貰えるのだろうか……？

ここに面白い話がある。ある人が年金事務所に行き、今まで自分がいくら支払ったかを聞きに行ったという。その担当者は、ちよつとわからない、わかりかねる、前向きに調べてみる、などとお茶を濁したあげく、しつこく質問すると最後に、あなたはそれを知らなくてもよい、知る必要がない、と答えたそうなのである。要するに日本の年金制度は自分の支払ったお金は自分のためではなく前の世代の人達のために使われるという、世代間相互扶養システムになつていたのである。

この制度そのものに欠陥があるとは思えないが、やはり時代遅れなのである。前号でも記述したように人口構成が完全に逆転してしまつた以上、この制度は基本的にワークしないのである。やはり四〇一プランやRRSPが有効手法であり、年金積み立てに対しては所得税を一定分控除することを組み合わせることにより、消費は再びゆつくりとだが着実に回復して行くであろう。しかし何よりもまず、あなたは知らなくてよい、という態度を改めるべきである。

(Nesbitt Burns 東京駐在員事務所 長)



日塔富夫の「映画」エッセイ

THE SALT MEN OF TIBET



絶える事のないうなりの様に聞こえてくるハイウェイからの車の騒音。ニュースでない事をニュースらしく流し続けるテレビと新聞。際限なく独断を叫ぶロックンロール。それ程でもない事に九頁の特集を組んだりする雑誌。歩きながらも電話でしゃべり続ける人。その会話も必要以上の雑音語が声高に語られ、そして意味が伝わらない事実。……これが現代の我々が生活している環境である。騒音と無駄が経済という名のもとに量産され、人々の生活は忙しく空回りを続け、もう止める事は出来ない。ひるがえって。

この映画には、静寂、本質、原点、還元などの意味が力強くあふれていて、それらを忘れてしまった現代社会の脳みそに一撃を与える。日本民謡の古い舟唄を思わせるシャーマンの唄を縦糸に、チベット高原に住むある種族の、年に一度の儀式的な「塩の採取」をドキュメントに取めたフィルム。

その塩採りは往復三ヶ月もかかる長旅なのだ。そしてそこは女人禁制の地なので四人の男が隊を組む。七、八十頭のヤク牛を従えての旅は無窮の時間帯の中に突入する事なのだ。そして彼らをつつむ景色も永遠と無限に変わる。そこには木、灌木はおろか、草さえ見あたららず、黒と茶かつ色の低い連山が遠くに並ぶ。

自然のそのままだが雄大に過激にそこにあり、人間の存在は砂つぶより小さい。時には冷たい雨が降ったり、時には雪が舞う中を、彼らは無口に進む。もちろん牛達の食物はそんな地表にあるらしい緑の物なのだが、あまりの乏しさに、中には小石を呑み込んでしまいい病気になる牛も出てくる。

と、ここで突然、本で読んだ日本の冒険家の事を思い出した。その人は北極点犬ゾリ単独行に成功したのだけれど、ちよつとプラスがあった、つまり旅の途中に空から四回補給を受けたらしい。それも食糧の外に犬や犬ゾリまで。そして極点からの帰りは飛行機。さらに彼の動きは宇宙衛星で絶えず確認されている。現代の冒険とはこういう事だったのだ。

この映画の主人公達に、そういう事はないだろう。この長旅は冒険ではなく、塩を採るといふ、遠い昔から延々と受け継いでいる生活の仕事なのだ。塩の湖が近づくある地点から、彼らは「ソルト・ランゲージ」という彼らにしかわからない言葉を使い始める。これは人間界を離れて自然の国に入った事を意味する。

塩の湖は、回りを低い山でかこまれ静かに広がっている。湖といっても水深はなく、薄水をはった様に塩が一面に地表を覆っているだけである。そこで彼らは棒の先に小さな板を打ち付けた道具で塩をかき集め、小さな山をいくつも作る。その山が十分に出来上がると、それらをまた

一カ所に集め、大きな山にする。そうして集めた塩を最後に袋に詰め、口を糸で縫いかためると、二袋づつヤク牛の背に乗せる。そうして、また婦りの旅が始まるのだった。

四人はよく茶を飲む。太陽と風と時に彫像された顔は赤銅色に光り、個性豊かな造りである。それにしても表情が明るい。たぶん、彼らのひとりひとりが自分自身の内部に平和で喜びに満ちた世界を持っているからだろう。それは手作りの人生を理解し、自然をとことん信頼している事である。

ところで、彼らのゆつたりした道中と塩の湖での作業中、ちらちらと大型トラックの姿が見え隠れする場面がある。それは文明の強引な侵略行為で、いずれ彼らの姿も消えていく運命にある事を想像させる。

産業革命というビッグバン以来、手仕事、手作りのな生き方が、効率という概念の力の下で数多く消滅していったのだろうか。つまり経済がかま首をもたげたのである。

経済発展、経済成長、高度経済、経済外交、経済浸透、経済侵略、キラキラと輝く実利的な標語である。そして我々の生活も豊かになった。しかし現代の経済は、生産と消費を同時に、速いスピードで回転させないと成り立たない所まで来てしまった。もう止める事は出来ない。それは自分のしつぽを食いながら生きるヘビの様だ。

四人はよく笑う。そして質素な笑顔は雄大な青空と実によく合う。
(イラストレーター)

グラフィック・アニマルズ・ライフ・トウ・シエアより

青柳俊明

昨年十月二十日から約一ヶ月間国際交流基金日本文化センターは、「永井一正ポスター展」を開催した。日本の一流グラフィック・デザイナーは国際評価が極めて高く、あらゆる芸術分野を通じて、現在日本が世界に提供できる成果の中でも、もつとも誇り得るもののひとつである。この展示会は九八年度からスタートしたグラフィック・デザイン・シリーズの第一回で、シリーズ開幕戦後日本のグラフィックを代表する巨人、永井一正氏にお願いできることになったのは光栄なことだった。

永井一正氏とカナダとの縁は、十数年前に遡る。ケベック大学モントリオール校デザイン・センターの招きで来加、ジーバン姿で学生を指導する永井氏の写真が残っている。八二年には同センターのギャラリーでポスター展も開催し、この展覧会のためにデザインされたポスターは、永井氏の代表作の一つとなり、後年出版された作品集にも入っている。このポスターでは、雲間から輝き出ようとしている太陽の写真を背景

に、金銀の直線が、大胆かつ綿密に走って、明るい色彩の幾何学図形を構成する。これは、八十年代半ばまで永井氏が発展させてきたスタイルで、五十年代に数理的で純粋な幾何造形から出発して、六十年代には写真(永井氏自身が撮影)を投入することによって、画面を超えた空間を捉え直し、宇宙的な広がりに向かい合う感慨を呼び起こす表現を拓いた。

だが、今回のトロントでの個展「グラフィック・アニマルズ、ライフ・トウ・シエア」に出展された六三点の近作ポスターには、そんな鋭利な面影はほとんど無い。旧作の写真を見せると、来場者は驚きを隠さなかった。永井氏は、八八年頃からそれまでの幾何路線を大転換、定規やコンパスを振り捨てるかのようにして、手描きの線を多用、具象的な野生動物を連作している。

ここに描かれている象、サイ、豹、狼、キリン等は、静的な生き物達で、運動感よりは内面性を訴える。自然保護や環境破壊、野生動物保護の問題を提示するのみならず、存在の本質を哲学的に問いかける。暗い画面に細部を殆ど捨てたシルエツトが浮かび、くつきりと原色で縁取られた眼だけがせつば詰まった口調で問いかける。「かわいい」とおっしゃる方もあるが、「怖い」という感想も多かった所以だ。そしてこの眼は、東南アジアの仏陀の眼なのだと言明してくれた人もいた。

かつて抽象と写真の重なり合いで醸し出していた宇宙の神秘を、永井

氏は今、「命」の中に見ているのかも知れない。

抽象から具象への変化だけではなく、色彩の上でもかなり劇的な変化が見られる。シリーズの初めの頃、動物達のあでやかさは、西陣織や九谷焼を思わせる程だった。原色も含めてカラフルだった永井氏の作品は、近年色彩の数を減らし、渋い色とモノクロの世界に近づきつつある。

永井氏の先輩に当たる故亀倉雄策氏は、永井氏の作風が八回変わっているのを目撃したと書いた。しかしそれは動物シリーズが始まる前のことだ。とすれば、変身は九回を数えることになる。飽くなき探求とは、まさにこうした創作態度を指すのではないだろうか。

作品と宗教の直接関係は否定している永井氏だが、やはり東洋哲学や仏教を想起させるものも散見される。三点連作で、樹下に人の横たわるモノクロの図がある。涅槃図に違いないと一瞬思うのだが、沙羅双樹に当たる樹は、人体から生え繁っている。実はこの連作が作られた九六年に、永井氏は九時間にも及ぶ心臓バイパス手術を受けている。

「心臓がね、一時はこう、そっくり外へ出て、宙に浮いとったそうですワ」と、手振りを交えたお話に、こちらはぞつとするばかりだったが、涅槃図の連作が死と闘いながら創られたとすると、それにはまたさらに怖いものがある。

大手術を克服されて、今オフィスでお目にかかる永井氏は、ドレッシ

ーでエレガントで、見るからに押しも押されぬエグゼクティブだ。食事に制限もあり、睡眠第一、過労が大敵なので、夜は比較的早い時間にお休みになる永井氏だが、毎朝午前四時には起床、東京白金の自宅の仕事机に向かう。主宰するデザインセンターへ入社する前のこのひと時が、何よりも心休まる時間だという。

数々のスタイルの変遷を経て、永井氏は一種の枯淡の境地に達したかに見える。しかし、シルクスクリーのポスターに直に接してみると、細部の手の込んだ装飾性に圧倒される。華麗なキモノ地を見ると、何と官能なことか。全体としてシンブルな印象を与え、くつきりと明確なメッセージを伝えると同時に、近寄って目を凝らせば、朝四時起床の丹念な手仕事の成果が満面に広がっている。写真では絶対に伝わらないディテールだ。

トロントでの「永井一正ポスター展」は、トロント・スター紙上で絶賛され、十一月二五日に幕を閉じた。全出展作品は、日本へは帰らず、国際交流基金日本文化センターに寄贈された。今年には東部カナダへ、そして再来年は西部カナダへ、永井ポスター展の巡回が計画されている。また七年連続企画の第二弾として、この秋トロントで、ユーモアたっぷり「だまし絵」の達人、福田繁雄氏のポスター展を計画している。(国際交流基金トロント日本文化センター)

抽象から具象へ

「永井一正ポスター展」



山本博 絵画教室

- 墨絵・日本画・デッサン・水彩画・絵手紙の描き方
- 初歩から上級レベルまで楽しみながら学べます。
- 小人数のグループレッスン。出張ワークショップします。

Japanese Painting Workshop by Hiroshi Yamamoto

- Sumi-e, Japanese Painting and Watercolour
- From Beginners to Advanced
- Small group lessons in casual atmosphere. Private lessons available.

墨絵 SUMI-E (Japanese Brush and Ink Drawing)

- Monday 1:00 - 2:30 pm
at 350 Queen Street West, 2nd Floor
- Wednesday 6:00 - 7:30 pm
8:00 - 9:30 pm
at 178 Avenue Road (Gallery T.O.R.A.)

日本画 NIHON-GA (Japanese Painting)

- Wednesday 1:00 - 3:00 pm
at 178 Avenue Road (Gallery T.O.R.A.)

水彩画・デッサン (Watercolour and Drawing)

- Friday 10:00 am - 12:00 pm
at 178 Avenue Road (Gallery T.O.R.A.)

Spadina Ave.	350	University Ave.
	Queen St. West	

178	Avenue Rd.
	Davenport
Floor	Street

お問い合わせ (For more information) Tel / Fax: (416) 964-3985 山本 (Yamamoto)

オーロラ

*日本からの購読お申し込みは第一勧業銀行
麹町支店、普通預金『オーロラ』の口座へ
年間購読料、三千円を振り込み、同時に
お申し込み用紙を下記へご郵送願います。

送り先 = O'RORA
73 McCaul St., Suite 729
Toronto, Ontario M5T 2X2 CANADA



星晨をたずねて(そのVII)

ジンギス汗とイエスの星 おいぬ座のシリウス

『天狼』 (てんろう)

月華麗

☆焼き焦がすもの！

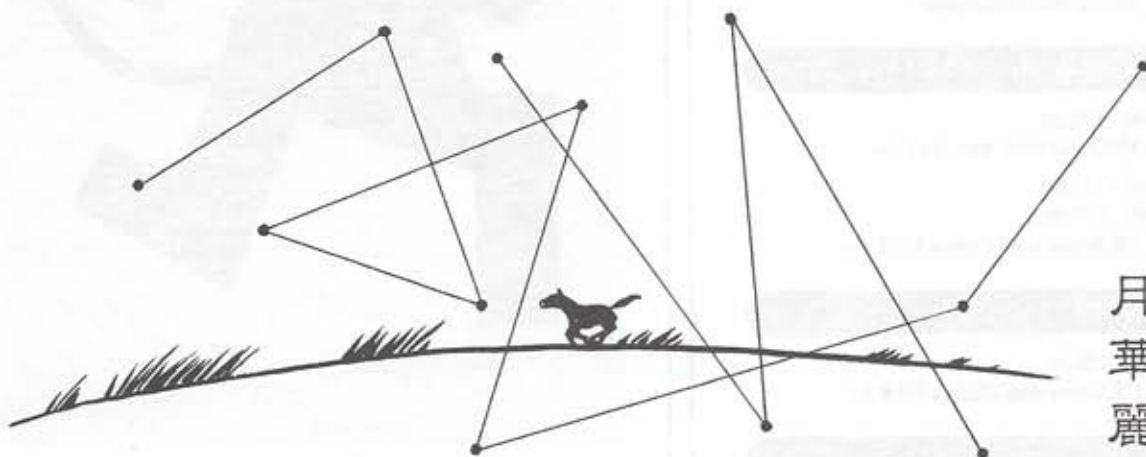
冬の夜空にひとときわ冴えて青く輝く星があります。オリオンの三ツ星を追いかけるようにして昇る「おいぬ座」のシリウスです。

ラテン語の「セイリオス(焼き焦がすもの)」がその名の由来で、アラビアでは「アル・カルブ・アル・アクバル(大きな犬)」と呼ばれ、「千の色を持つ星」とも言われていました。その瞬きは、まるでプリズムのように色を変え、この世のものとも思えぬ怪しさで煌めいています。日本では「青星」「大星」などのそつけない名ですが、何と言っても秀逸なのが中国名の「天狼」でしょう。

天狼は東西を問わず凶星として忌み嫌われましたが、ただ一つの例外は古代エジプトで、ナイル河の増水を予知し、天の啓示の星ソティス(水の上の星)と呼ばれ、後には太陽暦の元にもなりました。しかもこの星はエジプトでも、犬の首を持つ神として描かれています。

☆狼星、色を変え…

一方、西洋の古文獻、ホメロスの叙事詩の中では「その光夜闇の裡にあざやかに輝き…はかなき人の世には災禍と極熱のしるしなる星」と歌われ



ました。同様に中国の晋書には「狼星…色を変え動揺すれば盜賊作(おこり)胡兵作(おこり)…人相喰む(はむ)」とあるのみならず、李白の詩では「天狼地に下り、血を舐りて流れ渾々」など戦争の流血を表現するのに用いられる程です。

天狼は闘いの星であり、凶々しく嫌われているようですが、戦いは同時に世の流れを変え、新しい風を起こす前進的な働きもするのです。これを人に置き換えますと、同じく晋書に「狼は野將為り、侵掠を主る(つかさどる)」とあるように、常識に捉われない、現状に満足せず、我が力一つをたのみとして運命を切り拓く星なのです。

☆蒼き狼の末裔

煌々ときらめくこの星を眺め思い出すのは「上天(たかまのほら)より命(みこと)ありて生まれたる蒼き狼ありき」という伝説で始まる「元朝秘史」です。蒙古の草原から起ち、欧亜にまたがる世界最大の帝国を築いたチンギス汗は、蒼き狼の末裔と信じられていました。もとよりチンギス汗の正確な生年など知るよしもありませんが、この伝説からも、彼は天狼を持つ英雄であったと確信します。

まだ世に出ぬ若年の頃、釣った魚のことで争い、異母弟を射殺したという容赦のなさ。いざという時の決断力や行動力では天狼の右に出るものはありません。チンギス汗のみならず、彼の指揮下にあった將軍や兵達もまた、天狼の星のもとに生まれたのでしよう。

モンゴルの兵の動く所、一草一木たりとも生きて残らなかつたというこ

とですが、天狼の化身達が果てしなき草原を、馬を駆って疾風の如く大移動するさまは、歴史の舞台の大パノラマです。まことにチンギス汗とその一族の働きは、大いなる天の意志だったのではないのでしょうか。元帝国の出現により、西と東の交流は嘗てない程に盛んになりました。

☆激しさと厳しさと

さてここで、天狼を持つもう一人の英雄を紹介せねば片手落ちというものです。その人の名はイエス・キリスト。チンギス汗は数万人単位で人々の血を流し、広大な領土を軍勢力を持って配下に収めました。一方イエスは地上の王者の位には何の価値もみならず、ただひたすら魂のための闘いを続けました。語る言葉は愛に満ちていたとしても、心の中は強烈な使命感に溢れ、偽善律法者など神の国の敵と見なされる者に対しては、一歩も譲らぬ厳しさを持っておられた事は聖書の記述からも明らかです。

ヨハネ福音書第二章には、ムチをもって両替商人達を教会堂から追い出し、その台までもひっくり返したと記されています。天狼なくしては攻撃的な強さが生まれるはずもなく、又、天狼は伝統の中で胡座(あぐら)をかいて居られる星ではないのです。

ジンギス汗の元帝国は遠い昔に滅びましたが、イエス・キリストの教えは大河となつて後世の人々に受け継がれています。

凍てついた冬空にこの星をみると、二人の生涯がいかに苦難の連続であったか偲ばれます。

—ダンス・ダンス—



踊り手にも衣装

村越直子

私達が小さかった頃、まわりの女の子の中には、あのバレエのチュチュを着てみたいなあ、と夢見る子が沢山いた。まだまだバレエ教室も今の日本のように普及していなかった時代。

最近久しぶりに、愛らしい、ヨーロッパの田舎風のドレスを着て舞台上に立つた。ナショナル・バレエ団のディレクターであり、世界中のカンパニーに振り付けしているジャイムス・クデルカの新作のこと。一瞬、少女時代に戻った気がして胸がきゅーんとする。モダンダンスに転向してから、こういった衣装は着たことがなかった。ウキウキした気分。愛らしい少女というわけには行かず、どちらかというとコメディアン・タイプに作りあげられてしまったけれど、このドレスは素晴らしい。だから、コレセットのように締め上げられて呼吸が困難でも、頭につけた毛がちよっと似合わなくても、口紅が青いやつをこすりつけられても、やる気が出てしまう。そうで

ず。踊り手にとつても、振り付けする人にとつても、お客さんにとつても、衣装の役割はとても大きいのです。芸人だから皆なんだかんと言つても、ナルシスト。そして、自己批判も厳しい。やはり、衣装には皆うるさい。

踊り手の立場からいうと、まず、体型をよりよく見せて貰いたいし、動きに差し支えがあると困る。これは結構第一条件ですよ。振り付けする人のヴィジョンは作品の基本ですから、これも重要。振り付け師と衣装デザイナーの話し合いは、振り付けと同時に進行であったり、作品の完成をみながらデザイナーが提案したり、その時その時で事情に合わせて作業が進められます。色具合や、布の動きから、光の受け方まで細かく配慮されて出来上がった衣装はそれなりに評価を受けているはず。

予算の大小がシビアに出るのも、衣装のような気がします。少ない予

算でどれだけ成果を出せるかは、デザイナーに与えられた大きな課題でしょう。私達のカンパニーには、現在、専属のデザイナーを置かず、その作品ごとに振り付け師がコラボレイトする人を決めています。デザインが決まってから、布地の決定、仮縫い、製作と順を追う過程でも、変更はよくある話で、特に出来上がってから実際我々が踊つてみて、都合が悪い点を直すのに相当な手間がかかったりもします。というのも、コンテンポラリー、モダンダンスといわれる作品は、総合的にも新しい創造を目指していますから、いつも前例のないものに取り組んでいるからです。

つい最近、ワダエミさんのインタビュ記事を読みました。彼女は今や世界的に有名なアーティストとの共同作業で忙しくされていますが、私の子供の頃はダンスの衣装を沢山請け負つておられました。夢のような話ですが、私も十代の頃、彼女の衣装で踊つた思い出があります。一度稽古場で踊りを観ていたとき、今か今かと待ち焦がれていた衣装を箱の中から出して、そのシルクの肌触りと染めの美しさは今でもしっかりと胸に刻まれています。最近の彼女の仕事に「ピタ

ー・グリーン・ナーウェイ監督作品の映画『Pillow Book』があります。その時やはりディレクターである彼と、とんとん意見を交わし合つての共同作業の際、グリーンナーウェイ氏は緑色を使うことを許さなかったそうです。どんな美しい緑色を持ってきても、自然のくもし出す緑にはかなわないから、という理由で。個人個人のこだわりの

中でも、これは「うん」とうなずかずにはおれないと思えました。創作する者にとつては、多かれ少なかれこのようなこだわり・哲学を持つているのが普通です。今、流行の最先端をゆくデザイナー達も、どんどん舞台衣装を手がけています。フランクフルト、バレエのウイリアム・フォーサイスはJ・P・ゴージェエを起用していますし、古い話ではパリ・オペラ座の衣装をジャン・コクトーやシャガールも手がけたことがあるくらいです。普通の服とは違い、いろいろ制約のある条件の中での創造には、何か芸術家の興味をそそるものがあるに違いありません。

観客の目から見れば、衣装はその情景やそれぞれの役割を想像するのにヒントを与えてくれますし、やはり、美しい衣装にウットリとした気持ちにさせられたら、劇場に足を運んだ甲斐があるというものです。

衣装ですごくつらい経験があつたのでひとつ。映画の仕事だったので、撮影所に入るのが午前七時、終わるのが午後十一時を過ぎる。終わるのが時に、この衣装は着たら脱げない。着た順に縫い込まれるので、いちいち、撮影の合間に糸を切る。ことなんてしてくれなくて、着たら着っぱなし。問題はトイレ、用を足すように出来ていなかったのです。信じられないことでした。股の間の布を横に手繰り寄せて、汚さないように用を足さねばならない運命に私はちよっと涙しました。今じゃ、笑い話ですけど。(トロント・ダンスシアター団員)

不老長寿の薬を探して

(その五)

ビタミンの話

相乗効果を生かして使い分ける

食品摂取だけでは足りなくなつた?

後藤順子



「健康な人は、ビタミン剤をわざわざ取らなくてよい。体に必要なビタミンは食品から摂取出来るので、過剰な摂取は、かえって害になる。」私は長い間、そう信じていたので、ビタミンやミネラル剤はほんの気休め程度にしか思っていなかった……。そして、この秋、私は、栄養学コースを取った。そこで学んだ事は、

「健康に気を付けて、毎日バランスよく食事を取っている健康な人でさえ、ビタミンやミネラルの補強が必要である。なぜなら、収穫率を上げるため沢山の殺虫剤や除草剤が農地にまかれ、腐葉土からミネラルを取り出してくれる微生物が住めなくなつたため、土自体に沢山のミネラルが欠乏しているためである。又、体の生体反応を進める酵素はストレスや怒りや強い精神の動揺でも、壊れやすいので、現代社会に生きるほとんどの人達には、補強のためにビタミンが必要である。」

本来あるべきミネラルが野菜や果物の中から失われている。これは、私には、とてもショックな事だった。ま

た、近年、ハイテク技術の進歩とともに、仕事の内容の変化によるストレス。道路には、車が溢れ、交通渋滞によるストレス。私達の回りには、ストレスが一杯。私達が個人の努力で、唯一自衛できる手段として、今、北米では、栄養学的重要性が、再認識され始めていることを学ぶ。

「ビタミンとは何」

ビタミンは不可欠な栄養素の一つで、体内で製造出来る一部のビタミンを除いて、ほとんどが食品などから補給される必要がある。ビタミンは酵素と一語に働く補酵素である。酵素は、体内の生体反応を促進する触媒の役目をし、酵素なしではほとんど反応しないに等しく、反応速度は遅い。又、補酵素なしでも反応は起らない。ビタミンは成長や活力や排泄を助け病気の予防をする。減少したり欠乏すると、健康を害して、特有の症状がでる。

「ビタミンの種類」

ビタミンは大きく分けると水溶性と脂溶性の二種類がある。

「水溶性ビタミン類」

ビタミンB類とビタミンCであり、多くの野菜やくだものや穀類に含まれる。大量に摂取しても、体内に蓄積しないので、毒性はあまりないが、すぐに体外に排泄されるので、頻りに摂取する必要がある。

「脂溶性ビタミン類」

ビタミンA、D、E、Kであり、野菜や動物の脂肪の中にある。脂溶性ビタミンは体内の脂肪に蓄積されるので、水溶性ビタミンほど頻りに摂取する必要はなく、返って過剰に摂取すると障害をおこす。しかし、例外として、ビタミンEは、過剰に服用しても毒性は少ない。

「推奨される一日許容量(RDAS)」

食品と栄養協会では、一日最低必要摂取量を、それぞれのビタミンやミネラルの Recommended Daily Allowances (RDAS) として定めている。しかし、これは最低必要量であり、場合に依つて増量が勧められている。例えばストレスが過剰な時や、喫煙者や、コーヒーや甘い物を取りすぎた場合などである。又、手術が予定されている場合や、ダイエットをしている場合も多くの医者は増量を勧めている。

水溶性のビタミンは IUS (International Units) で、脂溶性ビタミンはミリグラム又は、マイクログラムで RDAS が表示されている。

「ビタミンの摂取方法」

食後にビタミン剤を飲む事が、推奨され、粉葉が一番吸収されやすいとされている。又、単独のビタミン剤を飲むより用途に応じて、数種類の

ビタミンやミネラルを併せたほうが、相乗効果があると言われている。例えば、ビタミンCはカルシウムとマグネシウムとカリウムの併用で、数時間おきに服用する事が勧められる。疲れやすく、神経が緊張して不眠症の人は、ビタミンB類を朝食後に服用。カルシウムとマグネシウムは夕食後に服用する事が勧められている。ビタミンB類は興奮作用があり、ミネラルは、神経や筋肉をリラックスさせる弛緩作用があるためである。

ビタミンは合成されたものより、野菜や果物などの食物から抽出されたオーガニックビタミンが、アレルギー反応や胃腸障害を起こしにくいので勧められている。現在服用している栄養剤に満足していても、半年ごとに再評価し、変更をする事も勧められている。

「ビタミンA」

RDAS: 五千 IUS

*食品源

のり、マスタード、ほうれん草、アスパラガス、人参、さつまいも、カボチャ、アプリコット、パイナップル、すいか

*作用

視力の改善、成長と組織の治癒援助。健康な皮膚の保持、抗酸化剤、癌の予防

*欠乏症

夜盲症、肌荒れ、皮膚の老化

*過剰な服用時の毒性

頭痛、吐き気、嘔吐、めまい、腹痛、脱毛、肌荒れ

「ビタミンD」

RDAS: 四百 IUS

*食品源

黄卵、乳製品、きのこ類、濃緑色野菜

*作用

骨や歯の成長を助長、カルシウムの吸収の助長、排泄の軽減

*欠乏症

骨瘦症、小児のくる病

*過剰な服用時の毒性

のどの乾き、下痢、吐き気、頭痛

尚、ビタミンAとカルシウムと燐の併用で相乗効果がある。

【ビタミンE】

RDA: 15 IU

*食品源

バター、卵、レバー、種、ナッツオイル

*作用

抗酸化作用、遊離酸素で引き起こされると考えられている、アテローム性動脈硬化症、心臓病、老化、高血圧症の防止、皮膚や目や肝臓や腎臓の組織を老化から守る

*過剰な服用時の毒性

ほとんど毒性はない。

【ビタミンB類】

RDA: B1: 1.2- 4.4 mg (0.5mg/1000 cal) B2: 乳児 0.4-0.6 mg, 小児 0.8-1.4 mg, 男性 1.6 mg, 女性 1.2 mg, 妊婦 1.5 mg, B5: 小児 10 mg, 大人 50 - 100mg, 治療時 250- 500 mg, B12: 10- 120 mcg

*食品源

イースト、精製されていない穀類、乳製品、緑色野菜、レバー

*作用

ブドウ糖の代謝、神経の鎮静効果、健康な皮膚の保持、毛髪と爪、視力の改善

*欠乏症

消化不良、不眠症、精神不安定、食欲不全、口角炎等

尚、麵類などの炭水化物が食べたくなるのは、ビタミンB類の欠乏時に多い。

*過剰な服用時の毒性

ほとんど毒性はない

【ビタミンC】

RDA: 成人 60 mg, 乳児 30 mg

小児 80 mg, 妊婦 80 mg

最高 1000 mg まで服用可能

*食品源

新鮮な果物と野菜

*作用

コラーゲンの形成と保持、チロシンの代謝の助長、アドレナリンの作用の増強、コレステロールの代謝を助けて、体外への排泄を増強する。

*欠乏症

感染症、病氣回復の遅延、消化不良

*過剰な服用時の毒性

ほとんど毒性はない

あとがき

我が家の十一才になる愛犬マギーは、最近瞳の奥が白く濁り、耳も遠く成った。もは試しと、毎日総合ビタミンを飲ませた。三週間ほど経過して、瞳の白い濁りがだいぶ薄くなったし、名前を呼ぶと来るようになった。少しは効いているのかもしれない。

スーパーマーケットに並ぶ豊富で見栄えのよい沢山の野菜やくだもの達、そこに並ぶ野菜や果物が、どうやって育てられたかとか、成分については、どこにも表示がない。二十一世紀まで後一年、私達の生活は本当に豊かになったのだろうか。。。

(次号はミネラルを紹介します)

裏千家トント教室 新宗楓 教室

8 Dallington Drive
Willowdale, Ontario
M2A 2G3

(416) 493 - 6776

オーラ

*日本からの購読お申し込みは第一勧業銀行
麹町支店、普通預金『オーラ』の口座へ
年間購読料、三千元を振り込み、同時に
お申し込み用紙を下記へご郵送願います。

送り先= O'RORA
73 McCaul St., Suite 729
Toronto, Ontario M5T 2X2 CANADA

『表紙の言葉』

◇スノー・オウル

山本 博

窓の外は 雪におおわれた
静まりかえった音のない世界。

わずかな色彩……

美しい自然の風景に人の心は洗われる。

そんな世界では 人は大声で話す必要はない。

隣の部屋からわずかに洩れる音楽に

人膚のぬくもりのようなやさしさを感じて

一日が始まる。

人は皆やすらぎの時と場所を必要としている。

カナダという国が多くの人に休息を与えてくれる

地であつて欲しいと思う。



みかん姫の話

香芝涼子



私には一卵性双生児の姉がいる。姉とはいつても生まれた時間の差が三十分も違わないのだから、『姉』という感覚はない。彼女にしても同じらしく、私達はお互いのことを『片割れ』と呼ぶ。あまり上品な言葉とはいえないけれど、使い慣れているせいから、私達にはこの言い方がしっくりくる。物心のついた時から社会に出るまで、私達はいつも一緒にいた。一緒に遊び、一緒に学校に通い、一緒に叱られた。様々な経験を共有したけれど、一つ一つのトピックスは戻されたまま、あいまいになって記憶の底に沈んでいるものが多い。

暮れも近くなつたある冬の午後、私と片割れは実家の居間のやぐら炬燵(こたつ)にもぐり込んで、山のように籠の中に盛られた蜜柑を食べていた。指先を黄色く染めながらも次から次へと卑しく蜜柑の皮をむくうちに、私はあることをふと思いつ出した。幼い頃、やはり同じように私の片割れと一緒に蜜柑の皮をむいていた時のことだ。むいた皮の中に小さな『みかん姫』を見た(様に思った)時のことだ。

炬燵を隔てて無心に蜜柑をむいて

いる私の片割れに向かって聞いてみる。

「なあ、昔、蜜柑むいてみかん姫見たこと覚えてる？」

片割れは蜜柑から目を上げて、即座に答える。

「私も今丁度そのこと考えてたことや」

こういうことは私達にはよくある。以心伝心というか、同時に同じことを考えているということがよく起こる。多分同じ環境の中で育ち、様々な思い出を共有してきたから、一つ一つの思い出を触発する要素もそれぞれ似通つたものなのであろう。「そやけど、あれほんまにみたんやらか？」

最近、自分の記憶に大きな疑問を持ち始めている私はそう聞いてみる。

「あれはほんまやつた。私、はつきり覚えてるもん。」

と、片割れは主張する。

みかん姫事件、とはこのようなのだ。私達がまだ七つか八つの頃のこと、学校から帰ってきて、おやつにそれぞれ蜜柑を貰い、皮をむき始めた時のことだ。私はちよつといたがら心から、片割れに背を向けて蜜柑を隠すようにして、

「あつ、みかん姫がいる。」と叫んだのだ。思った通り、片割れは肩越しに私の蜜柑を覗き込もうとする。それを必死で阻止しながら、

「見たらあかん。他の人が見たら消えてしまうんやから。」

と言った。片割れは自分の方に向き

直つて、しばらく自分の蜜柑を眺めていたらしいが、突然嬉しそうな声を挙げてこう言った。

「あつ、ほんまや。私の蜜柑にもみかん姫がいる。」

私は思わず、片割れの掌の中を覗き込もうとしたが、

「見たらあかん。消えてしまうやろ。自分のん見い。」

といなされてしまった。

ふてくされて自分の蜜柑に目を戻すと、なんと蜜柑があるはずの放射線状にむいた皮の中に、蜜柑大のこけしの頭がこちらを向いてニツと笑っているではないか。私は恐怖のあまり、蜜柑を放り出して無理やり片割れの蜜柑を覗き込んだ。彼女は鋭い眼差しでキツと私を睨み付け、

「あほ、あんたが見たから消えてもたやないの。」と言った。

私は半信半疑ながらも、私の片割れに対して本当に悪いことをしたと思つた。

「ところで、あの時のみかん姫どんな格好してたん。」と、私は聞いてみる。

片割れは思い出すように遠い目をして答える。

「ほら、ピーターパンに出てくるティンカベルにいるやろ。あんな風でいろんな色合いのオレンジ色のシフォンのドレス着て、虹色の羽してて・・・」

「ふーん。」と、生返事しながら自分が見たと思つたこけしの頭と比べてみる。

ちなみに私の片割れは、現在デザイナーとして、コンピュータを駆使しながら、繊細な図案を描いている。

◇三つの詩

岩崎美穂

・水溜まり

水たまりの中
船を出し
空を見る



・Sweetie

あまりにも天気良くて
Sweetie がベランダで
居眠りしているの
ちよつといたずらをしてやろうと
夢の中をのぞいてやつた

・地球儀

地球儀をまわすと
地球もまわつた
誰も知らない
私のいたずら

地球のデコボコ
ジャンプして
明日は どこに
行こうかな



子供の本

『アン・クリスマス』

梶原由佳

『Lucy Maud and the Cavendish Cat』

ルーシー・モード・モンゴメリ著

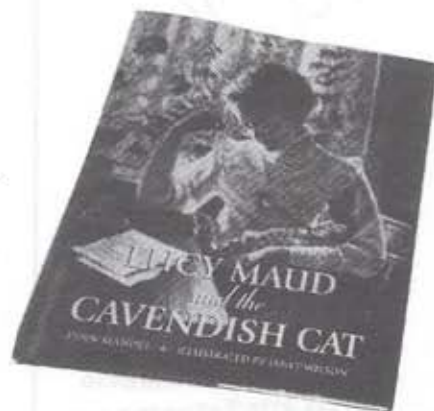
リリー・ウィルムハースト編

片岡しのぶ訳

長くて寒い冬を楽しく過ごすには、あったかい部屋での読書が一番ですね。ホリデーシーズンにお薦めの一冊は、「アン・クリスマス」。

「赤毛のアン」(一九〇八年)の作者ルーシー・モード・モンゴメリが残した五百を超える短編小説の中から選ばれた十六編が収められています。どの話も、笑いや涙を誘い、紆余曲折がありながらもハッピーエンド。アメリカの宗教関連雑誌に掲載された作品は、やや道徳的ニュアンスが強いものの、発表媒体を意識して執筆投稿していたモードの作家修業時代がうかがえて、とても興味深い。

モード二十五歳の一八九九年にアメリカの雑誌に発表された「ぼんやり先生のおかげで」をはじめ一九〇〇年代初頭の作品が多く、唯一「アン・幸福」の中からの抜粋「キャサリンとアン・クリスマス」がモード六二歳の晩年の作品です。発表年代順に読んでゆくと、作者の成長ぶりが感じられておもしろい。でも、残念ながら、日本語版には発表年代及び出典の記載がなく、そういう読み方は出来ないんですね。編集者が不要な情報



『Lucy Maud and the Cavendish Cat』
猫なしでは生きられないあなたへ

Lucy Maud Montgomery 著

Janet Wilson 画

カナダの絵本界で、その画力と表現力で群を抜いている人といえば、ジャネット・ウィルソンでしょう。オンタリオ・カレッジ・オブ・アートを卒業後、「In Flanders Fields」(一九九五年)をはじめ、次々と力強い作品を発表しています。

彼女が描いた作品の中で、日本の方が親しみやすいのは、一九九七年出版の「Lucy Maud and Cavendish Cat」でしょう。リン・マニエルの文章は、モンゴメリと愛猫ダフィーの日常をフィクションを交えながら、モンゴメリの日記に基づいて再現しています。

ランプの光のもとで執筆するモンゴメリの肩に乗っているダフィーの絵のぬくもり。出版社から送られた初版の本を手にとって微笑むご主人様の傍らで、梱包の紐に戯れるダフィーの愛らしい姿。祖母の寝室のクレイジー・キルトや祖父の写真など、細かい点も忠実に描かれています。マニエールさんとウィルソンさん共に、モンゴメリの時代背景を相当リサーチされたことでしょう。

生前、猫なしの人生は考えられないと言ったほどのモンゴメリ。この絵本から、彼女の生活ぶりが想像できます。モンゴメリ・ファンのみならず、猫好きな方にも見ていただきたいカナダの絵本です。(Tundra Books, 一七ドル九九セント)

と判断したのででしょうか。日本の読者への配慮が欠けているようで、とても残念。

さて、訳はベテランの片岡しのぶ氏。こなれた和文でたいへん読みやすい。家庭で、おとなが子供達に読んであげるのもいいでしょうね。また、年少者にも親しみやすい「ですます調」のお行儀のよいいいいな文章であります。

ちよつと古めかしいけれど、異国の香りただようクリスマス気分が味わえる一冊。

(暮らしの手帖社、千六百元)

OCSS
OVERSEA COURIER
SERVICE

海外新聞普及株式会社

日経・朝日・読売新聞国際衛星版を同日配達いたします

新聞・雑誌・書籍の御注文はOCSSへ

Toronto

480 Carlingview Dr, Rexdale, Ontario M9W 6M8
Tel:(416) 675-9061, 9063

Vancouver

3600 Viking Way, Unit 250, Richmond, B.C. V6V 6M8
Tel:(604) 270-1139

HELLO JAPAN

Citytv channel 57
Cable 7
EVERY SUNDAY 8:30~9:00AM.



JAPANESE FOODS & GIFT SHOP

SANKO

730 QUEEN ST. W. TORONTO

TEL (416) 703-4550 / FAX (416) 703-8593

VIOLIN LESSON & PERFORMANCE

桐朋学園演奏学科卒 (中高教職)
RCM卒 トロント大修士学生が
初心者から正しい指導。英語OK。
日加どちらの教育機関でも対応。
受験準備可。又、レセプション、
結婚式等で演奏します。ヴィオラ可



サラ フレイザー

416-934-0319

fax 934-1810

◇以前に比べて忙しくなったせい、最近もの忘れがひどくなった。これは記憶や言葉だけではない。眼鏡、傘、鍵、ともすれば心までどこかに忘れそうな気がして自分が嫌になっている。時間のみは誰にでも平等に与えられたもので、世界中同じ速度で時を

刻んでいるが、生活上の時間は皆、人それぞれの時計を持っていて進み具合が違う。これはものの見方にもかかわることだが、人間をも含めて時間の感覚や価値観の違う動物や植物と生活するには好奇心や忍耐力や心のゆとりを持つことが、大切になってく

編集室から



る。時には意識の改革も必要だ。忘れた方がよい物事も多いが、大切なものを忘れたり、なくさないようにライフスタイルを今一度考え直したいと思っっている今日この頃です。(山本博)

◇「もし時間が出来たら...」、最近一番よく口にする言葉です。時間があつたらあれもしたい、これもしたい、おいしいクッキーを焼いてみたい、レコード屋でゆっくり好きなレコードを探したい、でも今はだめ、仕事、仕事、...、特に年末は、コンサートに誘われてもノー、スバに誘われてもノー、周辺を見まわすと、テニスだ、ゴルフだ、スキーだと皆さん優雅なのに、とだんだんヒガみっぽくなってきました。すみません。

ところで、いよいよ今世紀最後の年になりました。別に年号に従って世の中が変わるわけではありませんが、年の初めにもし時間が出来たら、二十世紀とはどんな時代だったのか、頭を少し冷やして、自分なりに考えてみたい、と思っっています。そんなマク口のことより、もっと自分の身の回りのミク口の方が大事かもしれませんが。(K・H)



オーロラ購読申込み用紙

年4回発行 年間購読料14ドル
小切手を添えて郵便でお申込み下さい

カナダ国内 14カナダドル(送料、GST込み)
アメリカ 24カナダドル(エアメール送料共)

ネーム _____

アドレス _____

郵便番号 _____

オーロラ

(代表・平塚かずよ)

オーロラ

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE



資生堂125年の歴史を展示するギャラリー
(ビューティ・インスティテュートの内部)

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE では、毎日、スキンケア・メーキャップなどの各種美容講座を開講しています。

カナダの皆様にも、資生堂化粧品をもっと知っていただきたい、という願いを込めて、講座へのご参加は完全無料、会場での商品の販売も一切ありません。

なお、座席数に限りがありますので、事前にお電話にてご予約下さい。

住所： 1 Dundas Street W., Suite 2405
Toronto, ON M5G 1Z3

電話： 416-408-3700 (英語)

または、SHISEIDO CANADA (本社)

電話： 905-763-1250 (日本人スタッフ常駐) まで、お気軽にどうぞ

ショーフレックスのお客様はすべて

V. I. P.

大・小バス / ミニバン / ストレッチリムジン
セダンなど... すべて日本語のガイドまたは
ドライバーがご案内いたします。



- 空港ご送迎・ナイアガラ観光は快適なリムジンで。
- テクニカルビジット・通訳 その他もアレンジいたします。

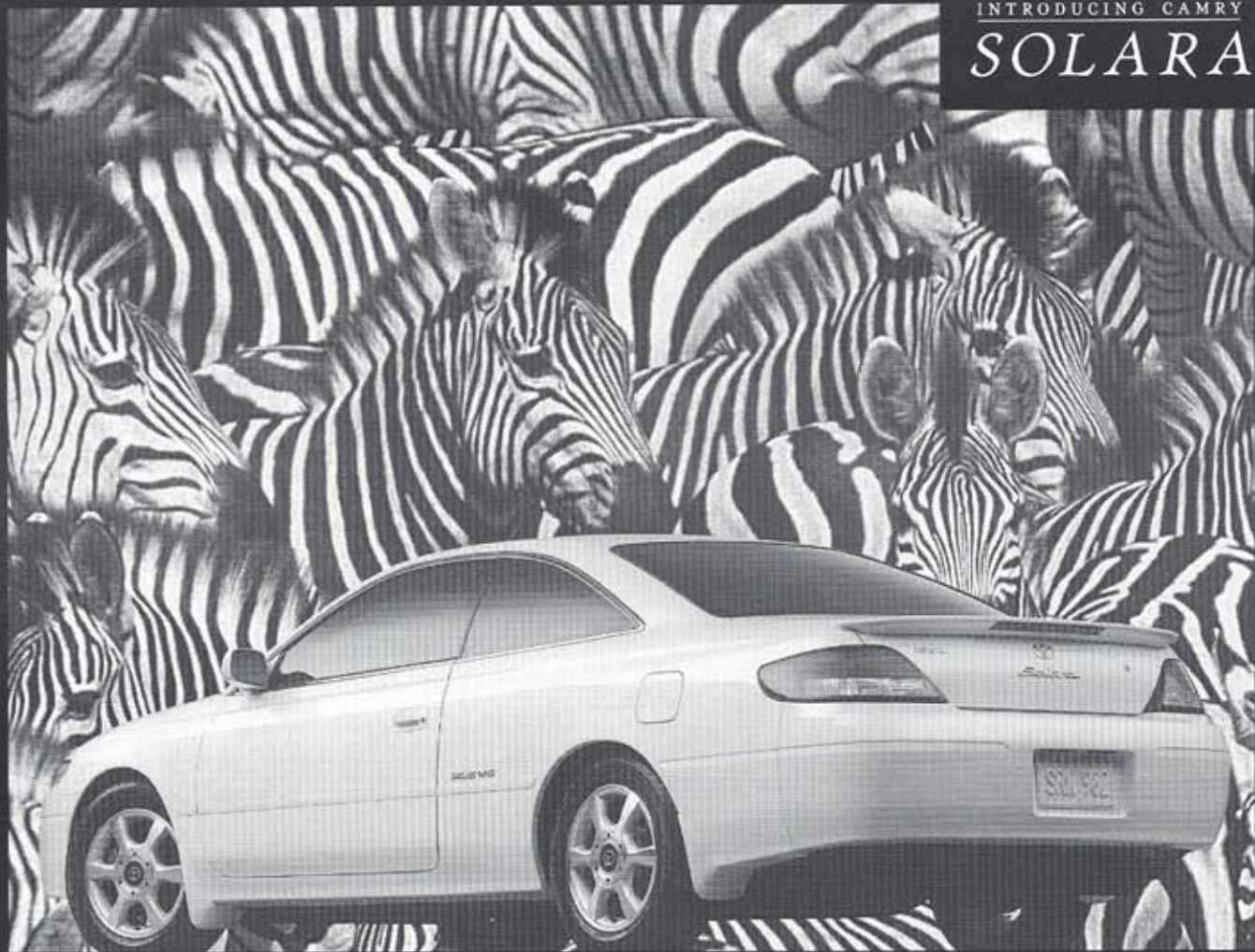
Show Flex International Inc.

315 Adelaide St. W., Toronto ON M5V 1P8


Tel:(416)977-6849 Fax:(416)977-0765

INTRODUCING CAMRY

SOLARA



Refuse to blend.

Admit it. Buried deep inside you is that driver just waiting to get behind the wheel of a thrilling, new 3.0 litre, 200 hp, V6 powered coupe. Luscious leather seats; JBL® 8 speaker sound system, ABS, traction control, and road-tuned suspension all sitting on track-worthy 16" tires. Perfect timing, too. Because now it's your turn to play. Contact us at 1-888-TOYOTA-8  www.toyota.ca

 **TOYOTA**



Your Toyota dealer is a proud sponsor of Canadian Special Olympics. MSRP for 1999 Camry Solara SLE V6 (model CF22PP-BB with automatic transmission as shown) \$34,055. Starting MSRP for Camry Solara SE L4 (model CG22PP-AA with automatic transmission) \$26,245. Price excludes license, insurance, registration, taxes, freight and PDE. Dealer may sell for less. See dealer for details.